

# 抗菌薬の効能・効果読替えに 関するご案内

## ◇…目 次…◇

### 読替え成分

下記成分の効能・効果、用法・用量をより適切な表現に改めた。

### 内用薬

1. ジアフェニルスルホン	180
4. 塩酸バンコマイシン	180
9. コリスチンメタンズルホン酸ナトリウム	181
10. セフチブテン	181
11. 塩酸タランピシリン	182
12. 塩酸レナンピシリン	182
13. セファクロル	183
14. セファクロル	184
15. セファトリジンプロピレングリコール	185
19. 酢酸ミデカマイシン	186
20. テリスロマイシン	187
21. ロキシスロマイシン	188
22. サイクロセリン	188
23. リファンピシン	189
配3. ランソプラゾール、アモキシシリン、クラリスロマイシン	190
25. スルファモノメトキシシン	190
27. アルミノパラアミノサリチル酸カルシウム	191
28. パラアミノサリチル酸カルシウム	191
29. イソニアジド	192
30. イソニアジド	192
32. イソニアジドメタンズルホン酸ナトリウム	193
33. ピラジナミド	193
34. エチオナミド	194
35. 塩酸エタンブトール	194
1. ジアフェニルスルホン	195
36. クロファジミン	195
37. ガチフロキサシン水和物	196
39. シノキサシン	197
41. プルリフロキサシン	198
43. チアンフェニコール	199
44. リネゾリド	199
配4. スルファメトキサゾール・トリメトプリム	200

## 注射薬

2. リン酸クリンダマイシン	202
5. 塩酸バンコマイシン	203
配1. キヌプリスチン・ダルホプリスチン	204
7. 硫酸アルベカシン	204
8. 塩酸スペクチノマイシン	205
16. 硫酸アストロマイシン	205
17. ホスホマイシンナトリウム	206
配2. タゾバクタムナトリウム・ピペラシリンナトリウム	207
24. 硫酸エンビオマイシン	207
26. スルファモノメトキシシ	208
31. イソニアジド	208
40. シプロフロキサシン	209
42. メシル酸パズフロキサシン	210
45. リネゾリド	210
46. イセチオン酸ペンタミジン	211
配5. スルファメトキサゾール・トリメトプリム	211

## 外用薬

配11. 塩酸オキシテトラサイクリン・酢酸ヒドロコルチゾン	214
配9. 塩酸オキシテトラサイクリン・硫酸ポリミキシンB	214
38. ガチフロキサシン水和物	215
配8. クロラムフェニコール・ コリスチンメタンスルホン酸ナトリウム	216
配6. コリスチンメタンスルホン酸ナトリウム・ 塩酸テトラサイクリン	216
47. スルファイソキサゾール	217
配7. ラクトビオン酸エリスロマイシン・ コリスチンメタンスルホン酸ナトリウム	217
配12. 硫酸フラジオマイシン・メチルプレドニゾロン	218
配13. 硫酸フラジオマイシン・リン酸ベタメタゾンナトリウム	218
配14. 硫酸フラジオマイシン・リン酸ベタメタゾンナトリウム	219
18. ホスホマイシンナトリウム	219
配15. 硫酸フラジオマイシン・酢酸プレドニゾロン	220
48. アセチルキタサマイシン	220
49. バシトラシン	221
50. スルファジアジン	221
51. スルファジアジン銀	222
52. フシジン酸ナトリウム	222
3. リン酸クリンダマイシン	223
配10. 塩酸オキシテトラサイクリン・硫酸ポリミキシンB	223
配16. クロラムフェニコール・ 硫酸フラジオマイシン・プレドニゾロン	224
53. ナジフロキサシン	224
配17. バシトラシン・硫酸フラジオマイシン	225
配18. 硫酸フラジオマイシン・結晶トリプシン	225
配19. 塩酸テトラサイクリン・酢酸ヒドロコルチゾン	226

配20.	塩酸オキシテトラサイクリン・ヒドロコルチゾン	226
配21.	塩酸オキシテトラサイクリン・ヒドロコルチゾン	227
配22.	硫酸ゲンタマイシン・吉草酸ベタメタゾン	227
配23.	硫酸ゲンタマイシン・吉草酸ベタメタゾン	228
配27.	硫酸フラジオマイシン・吉草酸ベタメタゾン	228
配24.	硫酸フラジオマイシン・ トリアムシノロンアセトニド・グラミシジン	229
配25.	硫酸フラジオマイシン・フルオシノロンアセトニド	229
配26.	硫酸フラジオマイシン・プレドニゾロン	230
配28.	硫酸フラジオマイシン・ 酢酸ヒドロコルチゾン・塩酸ジフェンヒドラミン	230
6.	ムピロシンカルシウム水和物	231

#### 歯科用薬

56.	塩酸オキシテトラサイクリン	234
配29.	塩酸テトラサイクリン・エピジヒドロコレステリン	234
配30.	硫酸フラジオマイシン・酢酸ヒドロコルチゾン	234

# 内 用 薬



## 1. ジアフェニルスルホン (2699)

	承認内容	読替え後
効能・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>持久性隆起性紅斑、ジューリング疱疹状皮膚炎、天疱瘡、類天疱瘡、色素性痒疹</li> <li>ハンセン病(類結核型、境界群、らい腫型)</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>持久性隆起性紅斑、ジューリング疱疹状皮膚炎、天疱瘡、類天疱瘡、色素性痒疹</li> <li>ハンセン病                      &lt;適応菌種&gt;                      本剤に感性のらい菌                      &lt;適応症&gt;                      ハンセン病</li> </ol>
用法・用量	<ul style="list-style-type: none"> <li>持久性隆起性紅斑、ジューリング疱疹状皮膚炎、天疱瘡、類天疱瘡、色素性痒疹                      ジアフェニルスルホンとして、通常、成人1日50～100mgを2～3回に分けて経口投与する。</li> <li>ハンセン病(類結核型、境界群、らい腫型)                      ジアフェニルスルホンとして、通常、成人1日75～100mgを経口投与する。原則として、他剤と併用して使用すること。                      なお、年齢、症状により適宜増減する。</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>持久性隆起性紅斑、ジューリング疱疹状皮膚炎、天疱瘡、類天疱瘡、色素性痒疹                      ジアフェニルスルホンとして、通常、成人1日50～100mgを2～3回に分けて経口投与する。</li> <li>ハンセン病                      ジアフェニルスルホンとして、通常、成人1日75～100mgを経口投与する。原則として、他剤と併用して使用すること。                      なお、年齢、症状により適宜増減する。</li> </ol>

販売名	会社名
レクチゾール錠25mg	三菱ウェルファーマ(株)

## 4. 塩酸バンコマイシン (6113)

	承認内容	読替え後
効能・効果	<ol style="list-style-type: none"> <li>骨髄移植時の消化管内殺菌</li> <li>クロストリジウム・デフィシルによる偽膜性大腸炎</li> <li>メチシリン・セフェム耐性の黄色ブドウ球菌による腸炎</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>感染性腸炎                      &lt;適応菌種&gt;                      バンコマイシンに感性のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)、クロストリジウム・デフィシル                      &lt;適応症&gt;                      感染性腸炎(偽膜性大腸炎を含む)</li> <li>骨髄移植時の消化管内殺菌</li> </ol>
用法・用量	<ol style="list-style-type: none"> <li>骨髄移植時の消化管内殺菌                      用時溶解し、通常、成人1回0.5g(力価)を非吸収性の抗菌剤及び抗真菌剤と併用して、1日4～6回経口投与する。                      なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。</li> <li>クロストリジウム・デフィシルによる偽膜性大腸炎                      用時溶解し、通常、成人1回0.125～0.5g(力価)を1日4回経口投与する。                      なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。</li> <li>メチシリン・セフェム耐性の黄色ブドウ球菌による腸炎                      用時溶解し、通常、成人1回0.125～0.5g(力価)を1日4回経口投与する。                      なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>感染性腸炎(偽膜性大腸炎を含む)                      用時溶解し、通常、成人1回0.125～0.5g(力価)を1日4回経口投与する。                      なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。</li> <li>骨髄移植時の消化管内殺菌                      用時溶解し、通常、成人1回0.5g(力価)を非吸収性の抗菌剤及び抗真菌剤と併用して1日4～6回経口投与する。                      なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。</li> </ol>

販売名	会社名
塩酸バンコマイシン散	日本イーライリリー(株) - 塩野義製薬(株)

## 9. コリスチンメタンサルホン酸ナトリウム (6125)

	承認内容	読替え後
効能・効果	大腸菌、赤痢菌のうち本剤感性菌による次の感染症 腸炎（大腸炎）、赤痢	<適応菌種> コリスチンに感性の大腸菌、赤痢菌  <適応症> 感染性腸炎
用法・用量	通常、成人にはコリスチンメタンサルホン酸ナトリウムとして1回300万～600万単位を1日3～4回経口投与する。小児には1日30万～40万単位/kgを3～4回に分割経口投与する。 なお、年齢、症状により適宜増減する。 ただし、小児用量は成人量を上限とする。	承認内容に同じ

販売名	会社名	販売名	会社名
コリマイシンS散	(株)科薬	メタコリマイシン顆粒	(株)科薬
メタコリマイシンカプセル	(株)科薬		



## 10. セフチブテン (6129)

	承認内容	読替え後
効能・効果	大腸菌、クレブシエラ属、エンテロバクター属、セラチア属、プロテウス属（プロテウス・ミラベリス、プロテウス・ブルガリス、モルガネラ・モルガニー、プロビデンシア・レットゲリ）、インフルエンザ菌、淋菌のうち、本剤感性菌による下記感染症。 気管支炎、気管支拡張症の感染時、慢性呼吸器疾患の二次感染、腎盂腎炎、膀胱炎、急性前立腺炎、淋菌性尿道炎	<適応菌種> 本剤に感性の淋菌、大腸菌、クレブシエラ属、エンテロバクター属、セラチア属、プロテウス属、モルガネラ・モルガニー、プロビデンシア・レットゲリ、インフルエンザ菌  <適応症> 急性気管支炎、慢性呼吸器病変の二次感染、膀胱炎、腎盂腎炎、前立腺炎（急性に限る）、尿道炎
用法・用量	気管支炎、気管支拡張症の感染時、慢性呼吸器疾患の二次感染、腎盂腎炎、膀胱炎、急性前立腺炎の場合 通常、成人にはセフチブテンとして1回200mg（力価）を1日2回経口投与する。 淋菌性尿道炎の場合 通常、成人にはセフチブテンとして1回100mg（力価）を1日3回経口投与する。 なお、年齢及び症状により適宜増減する。	〔急性気管支炎、慢性呼吸器病変の二次感染、膀胱炎、腎盂腎炎、前立腺炎（急性に限る）の場合〕 通常、成人にはセフチブテンとして1回200mg（力価）を1日2回経口投与する。  〔尿道炎の場合〕 通常、成人にはセフチブテンとして1回100mg（力価）を1日3回経口投与する。 なお、年齢及び症状により適宜増減する。

販売名	会社名	販売名	会社名
セフテムカプセル100mg	塩野義製薬(株)	セフテムカプセル200mg	塩野義製薬(株)

## 11. 塩酸タランピシリン (6131)

	承認内容	読替え後
効能・効果	アンピシリン感性の黄色ブドウ球菌、表皮ブドウ球菌、化膿レンサ球菌、肺炎球菌、大腸菌、プロテウス・ミラビリス、インフルエンザ菌による下記感染症 ・咽頭炎、喉頭炎、扁桃炎、急性気管支炎、猩紅熱 ・急性腎盂腎炎、膀胱炎、子宮内感染 ・急性中耳炎 ・顎炎、歯冠周囲炎、歯周組織炎	<適応菌種> アンピシリンに感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、大腸菌、プロテウス・ミラビリス、インフルエンザ菌  <適応症> 咽頭・喉頭炎、扁桃炎、急性気管支炎、膀胱炎、腎盂腎炎、子宮内感染、中耳炎、歯周組織炎、歯冠周囲炎、顎炎、猩紅熱
用法・用量	通常、成人の場合、1回250mg(力価)を1日3～4回経口投与する。小児の場合は、1日量を15～40mg(力価) / kg とし、これを3～4回に分割して経口投与する。 なお、年齢、症状により適宜増減する。	承認内容と同じ

販売名	会社名
アセオシリン250カプセル	長生堂製薬(株)



## 12. 塩酸レナンピシリン (6131)

	承認内容	読替え後
効能・効果	黄色ブドウ球菌、表皮ブドウ球菌、化膿レンサ球菌、腸球菌、肺炎球菌、ペプトコッカス属、淋菌、大腸菌、プロテウス・ミラビリス、インフルエンザ菌のうちアンピシリン感性菌による次の感染症 咽喉頭炎(咽喉膿瘍)、急性気管支炎、扁桃炎(扁桃周囲炎、扁桃周囲膿瘍)、肺炎、肺化膿症 単純性膀胱炎、淋菌性尿道炎 子宮内感染、子宮付属器炎、バルトリン腺炎 毛嚢(包)炎(膿疱性ざ瘡)、せつ、せつ腫症、よう、丹毒、蜂巣炎、リンパ管(節)炎、ひょう疽、化膿性爪囲(郭)炎、皮下膿瘍、汗腺炎、集簇性ざ瘡、感染性粉瘤、肛門周囲膿瘍 外傷・手術創等の表在性二次感染 中耳炎、副鼻腔炎 涙囊炎、角膜潰瘍 歯周組織炎、歯冠周囲炎、顎炎	<適応菌種> アンピシリンに感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、腸球菌属、淋菌、大腸菌、プロテウス・ミラビリス、インフルエンザ菌、ペプトストレプトコッカス属  <適応症> 表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症、リンパ管・リンパ節炎、慢性膿皮症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、肛門周囲膿瘍、咽頭・喉頭炎、扁桃炎(扁桃周囲炎、扁桃周囲膿瘍を含む)、急性気管支炎、肺炎、肺膿瘍、膀胱炎(単純性に限る)、尿道炎、バルトリン腺炎、子宮内感染、子宮付属器炎、涙囊炎、角膜炎(角膜潰瘍を含む)、中耳炎、副鼻腔炎、歯周組織炎、歯冠周囲炎、顎炎
用法・用量	通常、成人の場合、1回250mg(力価)を1日3～4回経口投与する。なお、年齢・症状により適宜増減する。	通常、成人の場合、1回250mg(力価)を1日3～4回経口投与する。 なお、年齢、症状により適宜増減する。

販売名	会社名
バラシリン錠	日本オルガノン(株)

### 13. セファクロル (6132)

	承認内容	読替え後
効能・効果	<p>ブドウ球菌属、連鎖球菌属(腸球菌を除く)、肺炎球菌、インフルエンザ菌、大腸菌、クレブシエラ属、プロテウス・ミラビリスのうちセファクロル感性菌による下記感染症</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・咽喉頭炎、扁桃炎、気管支炎、肺炎</li> <li>・膀胱炎、腎盂腎炎</li> <li>・せつ、よう、毛のう炎、蜂窩炎、感染性粉瘤、皮下膿瘍、ひょう疽、創傷感染、リンパ節炎、乳腺炎</li> <li>・麦粒腫</li> <li>・中耳炎</li> <li>・猩紅熱</li> <li>・歯周組織炎、歯冠周囲炎、顎炎</li> </ul>	<p>&lt;適応菌種&gt; 本剤に感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、大腸菌、クレブシエラ属、プロテウス・ミラビリス、インフルエンザ菌</p> <p>&lt;適応症&gt; 表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症、リンパ管・リンパ節炎、慢性膿皮症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、乳腺炎、咽頭・喉頭炎、扁桃炎、急性気管支炎、肺炎、慢性呼吸器病変の二次感染、膀胱炎、腎盂腎炎、麦粒腫、中耳炎、歯周組織炎、歯冠周囲炎、顎炎、猩紅熱</p>
用法・用量	<p>[カプセル] 通常、成人及び体重20kg以上の小児に対しては、セファクロルとして1日750mg(力価)を3回に分割して経口投与する。 重症の場合や分離菌の感受性が比較的低い症例に対しては、1日1500mg(力価)を3回に分割して経口投与する。 なお、年齢、体重、症状等に応じ適宜増減する。</p> <p>[細粒、小児用細粒] 通常、幼小児にはセファクロルとして体重kgあたり1日20~40mg(力価)を3回に分割して経口投与する。 なお、年齢、体重、症状等に応じ適宜増減する。</p>	承認内容と同じ

販売名	会社名	販売名	会社名
アレフラル細粒小児用100mg	長生堂製薬(株)=テイコクメディックス(株)	トキクロル細粒	(株)イセイ
エリカナル細粒	東和薬品(株)	ルベラル細粒小児用100mg	東菱薬品工業(株)
クリレール細粒小児用「100」	辰巳化学(株)	アレフラルカプセル250mg	長生堂製薬(株)=テイコクメディックス(株)
クリレール細粒小児用「200」	辰巳化学(株)	エリカナルカプセル250	東和薬品(株)
ケフポリン細粒	沢井製薬(株)	クリレールカプセル「250」	辰巳化学(株)
ケフラル細粒小児用100mg	塩野義製薬(株)	ケフポリンカプセル250	沢井製薬(株)
ザルツクラール細粒小児用100	シオノケミカル(株)	ケフラルカプセル250mg	塩野義製薬(株)
ザルツクラール細粒200	シオノケミカル(株)	ザルツクラールカプセル250	シオノケミカル(株)-昭和薬品化工(株)
セクロダン細粒	大洋薬品工業(株)=日本ケミファ(株) =(株)三和化学研究所	シーシーエルカプセル	日本医薬品工業(株)
セクロダン細粒200	大洋薬品工業(株)=日本ケミファ(株)	セクロダンカプセル250	大洋薬品工業(株)
セファクロル細粒「マルコ」	マルコ製薬(株)	セファクロルカプセル250「マルコ」	マルコ製薬(株)
セファクロル細粒200「マルコ」	マルコ製薬(株)	トキクロルカプセル	(株)イセイ
セファクロル細粒小児用100mg(ツルハラ)	鶴原製薬(株)	ルベラルカプセル250mg	東菱薬品工業(株)

## 14. セファクロル (6132)

	承認内容	読替え後
効能・効果	<p>ブドウ球菌属、連鎖球菌属(腸球菌を除く)、インフルエンザ菌、大腸菌、クレブシエラ属のうちセファクロル感性菌による下記感染症。</p> <p>○咽喉頭炎、扁桃炎、気管支炎</p> <p>○蜂巣炎、感染性粉瘤、皮下膿瘍、瘰癧、リンパ節炎</p> <p>○中耳炎</p>	<p>&lt;適応菌種&gt;</p> <p>本剤に感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属(肺炎球菌を除く)、大腸菌、クレブシエラ属、インフルエンザ菌</p> <p>&lt;適応症&gt;</p> <p>深在性皮膚感染症、リンパ管・リンパ節炎、慢性膿皮症、咽頭・喉頭炎、扁桃炎、急性気管支炎、慢性呼吸器病変の二次感染、中耳炎</p>
用法・用量	<p>通常、成人および体重20kg以上の小児に対して、セファクロルとして1日750mg(力価)を2回に分割して、朝、夕食後に経口投与する。重症の場合や分離菌の感受性が比較的低い症例に対しては、セファクロルとして1日1500mg(力価)を2回に分割して、朝、夕食後に経口投与する。</p> <p>なお、年齢、体重、症状等に応じ適宜増減する。</p>	承認内容と同じ

販売名	会社名	販売名	会社名
エリカナルL顆粒	東和薬品(株)	L-シーシーエルカプセル	日本医薬品工業(株)
L-ケフラル顆粒	塩野義製薬(株)		

15. セファトリジンプロピレングリコール (6132)

	承認内容	読替え後
効能・効果	黄色ブドウ球菌、溶血連鎖球菌、肺炎球菌、大腸菌、クレブシエラ、プロテウス・ミラビリス、インフルエンザ菌のうちセファトリジン感性菌による下記感染症 咽頭炎、扁桃炎、腎盂腎炎、膀胱炎	<適応菌種> セファトリジンに感性の黄色ブドウ球菌、レンサ球菌属、肺炎球菌、大腸菌、クレブシエラ属、プロテウス・ミラビリス、インフルエンザ菌  <適応症> 咽頭・喉頭炎、扁桃炎、膀胱炎、腎盂腎炎
用法・用量	【カプセル】 通常成人には、セファトリジンとして1回250mg（力価）を6時間ごとに経口投与する。 なお、年齢及び症状により適宜増減する。  【シロップ用剤】 用時溶解して、通常成人にはセファトリジンとして1回250mg（力価）を6時間ごとに経口投与する。 小児にはセファトリジンとして1日30～50mg（力価）／kgを分割して6時間ごとに経口投与する。 なお、年齢及び症状により適宜増減する。	承認内容に同じ

販売名	会社名	販売名	会社名
セアプロンドライシロップ250	長生堂製薬(株)	タイセファコールカプセル	大洋薬品工業(株)
セアプロン250カプセル	長生堂製薬(株)	タイセファコールドライシロップ	大洋薬品工業(株)
セフラコールドライシロップ	沢井製薬(株)	パラントシンドライシロップ250	東和薬品(株)
セフラコールドライシロップ250	沢井製薬(株)		

19. 酢酸ミデカマイシン (6146)

	承認内容	読替え後
効能・効果	酢酸ミデカマイシン感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属(腸球菌を除く)、溶血レンサ球菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌、ペプトストレプトコッカス属、バクテロイデス属、マイコプラズマ・ニューモニエによる下記感染症 毛嚢炎、癰、よう、蜂巣炎、癩疽、皮下膿瘍、感染性粉瘤、咽喉頭炎、扁桃炎、気管支炎、肺炎、中耳炎、歯周組織炎、歯冠周囲炎、顎炎	<p>&lt;適応菌種&gt; ミデカマイシンに感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、インフルエンザ菌、ペプトストレプトコッカス属、バクテロイデス属、プレボテラ属(プレボテラ・ビビアを除く)、ボルフィロモナス・ジンジバリス、肺炎マイコプラズマ(マイコプラズマ・ニューモニエ)</p> <p>&lt;適応症&gt; 表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症、慢性膿皮症、咽頭・喉頭炎、扁桃炎、急性気管支炎、肺炎、慢性呼吸器病変の二次感染、中耳炎、歯周組織炎、歯冠周囲炎、顎炎</p>
用法・用量	<p>[錠剤] 通常、成人に酢酸ミデカマイシンとして1日量600mg(力価)を、3回に分けて経口投与する。 なお、年齢、症状により適宜増減する。 (ドライシロップ) 用時溶解し、通常小児に酢酸ミデカマイシンとして1日量体重1 kg 当り20~40mg(力価)を、3~4回に分けて経口投与する。 なお、年齢、症状により適宜増減する。</p>	<p>[錠剤] 通常、成人に酢酸ミデカマイシンとして1日量600mg(力価)を、3回に分けて経口投与する。 なお、年齢、症状により適宜増減する。</p> <p>[シロップ用剤] 用時溶解し、通常小児に酢酸ミデカマイシンとして1日量体重1 kg 当り20~40mg(力価)を、3~4回に分けて経口投与する。 なお、年齢、症状により適宜増減する。</p>

販売名	会社名	販売名	会社名
ミオカマイシン錠200	明治製菓(株)	ミオカマイシンドライシロップ200	明治製菓(株)
ミオカマイシンドライシロップ100	明治製菓(株)		

## 20. テリスロマイシン (6149)

	承認内容	読替え後
効能・効果	<p>本剤に感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、モラクセラ・カタラーリス、インフルエンザ菌、ペプトストレプトコッカス属、プレボテラ属、肺炎クラミジア、肺炎マイコプラズマ、レジオネラ属による下記感染症</p> <p>扁桃炎、咽頭炎、咽喉頭炎、急性気管支炎、慢性呼吸器疾患の二次感染（慢性気管支炎、びまん性汎細気管支炎、気管支拡張症、肺気腫、気管支喘息等）、肺炎</p> <p>副鼻腔炎</p> <p>歯周組織炎、歯冠周囲炎、顎炎</p>	<p>&lt;適応菌種&gt;</p> <p>本剤に感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス、インフルエンザ菌、レジオネラ属、ペプトストレプトコッカス属、プレボテラ属、肺炎クラミジア（クラミジア・ニューモニエ）、肺炎マイコプラズマ（マイコプラズマ・ニューモニエ）</p> <p>&lt;適応症&gt;</p> <p>咽頭・喉頭炎、扁桃炎、急性気管支炎、肺炎、慢性呼吸器病変の二次感染、副鼻腔炎、歯周組織炎、歯冠周囲炎、顎炎</p>
用法・用量	<p>通常、成人にはテリスロマイシンとして600mg（力価）を1日1回、5日間経口投与する。なお、歯周組織炎、歯冠周囲炎及び顎炎には、1日1回、3日間経口投与とし、肺炎には症状により1日1回最大7日間まで投与できる。</p>	承認内容に同じ

販売名	会社名
ケテック錠300mg	アベンティス ファーマ(株) - 三共(株) - 藤沢薬品工業(株)

## 21. ロキシスロマイシン (6149)

	承認内容	読替え後
効能・効果	<p>ロキシスロマイシン感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属(腸球菌を除く)、肺炎球菌、ブランハメラ・カタラーリス、プロピオニバクテリウム・アクネス、マイコプラズマ・ニューモニアによる下記感染症</p> <p>(a)毛のう(包)炎、癬、癬腫症、癰、丹毒、蜂巣炎、リンパ管(節)炎、瘰癧、化膿性爪囲炎、皮下膿瘍、汗腺炎、瘰癧(炎症を伴うもの)、集簇性瘰癧、感染性粉瘤</p> <p>(b)咽喉頭炎、急性気管支炎、扁桃炎、細菌性肺炎、マイコプラズマ肺炎</p> <p>(c)中耳炎、副鼻腔炎</p> <p>(d)歯周組織炎、歯冠周囲炎、顎炎</p>	<p>&lt;適応菌種&gt; 本剤に感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、モラクセラ(ブランハメラ)・カタラーリス、アクネ菌、肺炎マイコプラズマ(マイコプラズマ・ニューモニエ)</p> <p>&lt;適応症&gt; 表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症、リンパ管・リンパ節炎、慢性膿皮症、ざ瘡(化膿性炎症を伴うもの)、咽頭・喉頭炎、扁桃炎、急性気管支炎、肺炎、中耳炎、副鼻腔炎、歯周組織炎、歯冠周囲炎、顎炎</p>
用法・用量	通常、成人にはロキシスロマイシンとして1日量300mg(力価)を2回に分割し、経口投与する。	承認内容に同じ

販売名	会社名
ルリッド錠150	アベンティス ファーマ(株) -エーザイ(株)



## 22. サイクロセリン (6162)

	承認内容	読替え後
効能・効果	肺結核	<p>&lt;適応菌種&gt; 本剤に感性の結核菌</p> <p>&lt;適応症&gt; 肺結核及びその他の結核症</p>
用法・用量	通常成人は、サイクロセリンとして1回250mg(力価)を1日2回経口投与する。年齢、体重により適宜減量する。 なお、原則として他の抗結核薬と併用すること。	承認内容に同じ

販売名	会社名
サイクロセリンカプセル 明治	明治製菓(株)

## 23. リファンピシン (6164)

	承認内容	読替え後
効能・効果	肺結核 骨・関節結核 泌尿器結核および性器結核 リンパ節結核 ハンセン病	<適応菌種> 本剤に感性の結核菌、らい菌  <適応症> 肺結核及びその他の結核症、ハンセン病
用法・用量	1. 肺結核、骨・関節結核、泌尿器結核および性器結核、リンパ節結核 通常成人には、リファンピシンとして1回450mg（力価）を1日1回毎日経口投与する。ただし、感性併用剤のある場合は週2日投与でもよい。 原則として朝食前空腹時投与とし、年齢、症状により適宜増減する。また、他の抗結核剤との併用が望ましい。 2. ハンセン病 通常成人には、リファンピシンとして1回600mg（力価）を1ヵ月に1～2回または1回450mg（力価）を1日1回毎日経口投与する。原則として朝食前空腹時投与とし、年齢、症状により適宜増減する。また、他の抗ハンセン病剤と併用すること。	[肺結核及びその他の結核症] 通常成人には、リファンピシンとして1回450mg（力価）を1日1回毎日経口投与する。ただし、感性併用剤のある場合は週2日投与でもよい。原則として朝食前空腹時投与とし、年齢、症状により適宜増減する。また、他の抗結核剤との併用が望ましい。  [ハンセン病] 通常成人には、リファンピシンとして1回600mg（力価）を1ヵ月に1～2回または1回450mg（力価）を1日1回毎日経口投与する。原則として朝食前空腹時投与とし、年齢、症状により適宜増減する。また、他の抗ハンセン病剤と併用すること。

販売名	会社名	販売名	会社名
アプテシнкаプセル	科研製薬(株)	リファンピシнкаプセル「ヘキサール」	日本ヘキサール(株)
リファジシнкаプセル	第一製薬(株)	リマクタンカプセル	日本チバガイギー(株) - ノバルティスファーマ(株)
リファンピシシнкаプセル「ヒシヤマ」	ニプロファーマ(株)		

●以下の製品については「ハンセン病」の適応なし

販売名	会社名	販売名	会社名
リファンピシシнкаプセル150「サワイ」	沢井製薬(株)	リモベロンカプセル	辰巳化学(株)

配3. ランソプラゾール、アモキシシリン、クラリスロマイシン (6199)

	承認内容	読替え後
効能・効果	胃潰瘍又は十二指腸潰瘍におけるヘリコバクター・ピロリの除菌	<p>&lt;適応菌種&gt; アモキシシリン、クラリスロマイシンに感性のヘリコバクター・ピロリ</p> <p>&lt;適応症&gt; 胃潰瘍・十二指腸潰瘍におけるヘリコバクター・ピロリ感染症</p>
用法・用量	<p>通常、成人にはランソプラゾールとして1回30mg、アモキシシリンとして1回750mg(力価)及びクラリスロマイシンとして1回200mg(力価)の3剤を同時に1日2回、7日間経口投与する。</p> <p>なお、クラリスロマイシンは、必要に応じて適宜増量することができる。ただし、1回400mg(力価)1日2回を上限とする。</p>	承認内容に同じ

販売名	会社名	販売名	会社名
ランサップ400	武田薬品工業(株)	ランサップ800	武田薬品工業(株)



25. スルファモノメトキシシン (6213)

	承認内容	読替え後
効能・効果	<p>(1)本剤感性溶血レンサ球菌による扁桃炎・咽頭炎・喉頭炎</p> <p>(2)本剤感性大腸菌による腎盂腎炎・膀胱炎</p>	<p>&lt;適応菌種&gt; 本剤に感性のレンサ球菌属(肺炎球菌を除く)、大腸菌</p> <p>&lt;適応症&gt; 咽頭・喉頭炎、扁桃炎、膀胱炎、腎盂腎炎</p>
用法・用量	<p>通常成人、スルファモノメトキシシンとして初日量1~2g、2日目以降1日0.5~1gを1~2回に分割経口投与する。</p> <p>なお、年齢、症状により適宜増減する。</p>	承認内容に同じ

販売名	会社名
ダイメトンシロップ	埼玉第一製薬(株) - 第一製薬(株)

## 27. アルミノパラアミノサリチル酸カルシウム (6221)

	承認内容	読替え後
効能・効果	肺結核、その他の結核症	<適応菌種> パラアミノサリチル酸に感性的結核菌  <適応症> 肺結核及びその他の結核症
用法・用量	通常成人には、アルミノパラアミノサリチル酸カルシウムとして1日量10～15gを2～3回に分けて経口投与する。 年齢、症状により適宜増減する。 なお、他の抗結核薬と併用することが望ましい。	承認内容に同じ

販売名	会社名
アルミノニッパスカルシウム顆粒	田辺製薬(株)



## 28. パラアミノサリチル酸カルシウム (6221)

	承認内容	読替え後
効能・効果	肺結核、その他の結核症	<適応菌種> パラアミノサリチル酸に感性的結核菌  <適応症> 肺結核及びその他の結核症
用法・用量	通常成人は、パラアミノサリチル酸カルシウムとして1日量10～15gを2～3回に分けて経口投与する。 年齢、症状により適宜増減する。 なお、他の抗結核薬と併用することが望ましい。	承認内容に同じ

販売名	会社名	販売名	会社名
ニッパスカルシウム顆粒	田辺製薬(株)	ニッパスカルシウム錠 (0.25g)	田辺製薬(株)

## 29. イソニアジド (6222)

	承認内容	読替え後
効能・効果	肺結核、その他の結核症	<適応菌種> 本剤に感性の結核菌  <適応症> 肺結核及びその他の結核症
用法・用量	(経口) 通常、成人は、イソニアジドとして1日量200～500mg (4～10mg/kg) を1～3回に分けて、毎日または週2日経口投与する。 必要な場合には、1日量成人は1gまで、13歳未満は20mg/kgまで増量してもよい。 年齢、症状により適宜増減する。 なお、他の抗結核薬と併用することが望ましい。 (注射) 通常、成人は、イソニアジドとして1日量200～500mg (4～10mg/kg) を筋肉内または静脈内注射する。 髄腔内、胸腔内注入または局所分注の場合には1回50～200mgを使用する。 年齢、症状により適宜増減する。 なお、他の抗結核薬と併用することが望ましい。	承認内容と同じ

販売名	会社名	販売名	会社名
イスコチン	第一製薬(株)	スミフォン	住友製薬(株)
イスコチン末100%	第一製薬(株)	ヒドラジット「オーツカ」	(株)大塚製薬工場 -大塚製薬(株)
イソニアジド「三恵」	(株)三恵薬品		



## 30. イソニアジド (6222)

	承認内容	読替え後
効能・効果	肺結核、その他の結核症	<適応菌種> 本剤に感性の結核菌  <適応症> 肺結核及びその他の結核症
用法・用量	通常成人は、イソニアジドとして、1日量200～500mg (4～10mg/kg) を1～3回に分けて、毎日または週2日経口投与する。 必要な場合には、1日量成人は1gまで、13歳未満は20mg/kgまで増量してもよい。 年齢、症状により適宜増減する。 なお、他の抗結核薬と併用することが望ましい。	承認内容と同じ

販売名	会社名	販売名	会社名
イスコチン錠50mg	第一製薬(株)	スミフォン錠	住友製薬(株)
イスコチン錠100mg	第一製薬(株)	ヒドラ錠「オーツカ」 50mg	(株)大塚製薬工場 -大塚製薬(株)
イソニアジド錠「三恵」	(株)三恵薬品		

### 32. イソニアジドメタンスルホン酸ナトリウム (6222)

	承認内容	読替え後
効能・効果	肺結核およびその他の結核症	<適応菌種> 本剤に感性の結核菌  <適応症> 肺結核及びその他の結核症
用法・用量	通常成人は、1日量0.4～1g(8～20mg/kg)を1～3回に分けて毎日または週2日経口投与する。必要な場合には、1日量1.5gまで増量してもよい。 年齢、症状により適宜増減する。 なお、他の抗結核薬と併用することが望ましい。	通常成人は、1日量0.4～1g(8～20mg/kg)を1～3回に分けて毎日または週2日経口投与する。必要な場合には、1日量1.5gまで増量してもよい。 年齢、症状により適宜増減する。 なお、他の抗結核薬と併用することが望ましい。

販売名	会社名	販売名	会社名
ネオイスコチン	第一製薬(株)	ネオイスコチン錠	第一製薬(株)



### 33. ピラジナミド (6223)

	承認内容	読替え後
効能・効果	肺結核、その他の結核症	<適応菌種> 本剤に感性の結核菌  <適応症> 肺結核及びその他の結核症
用法・用量	通常、成人は、ピラジナミドとして、1日量1.5～2.0gを1～3回に分けて経口投与する。 年齢、症状により適宜増減する。 なお、他の抗結核薬と併用すること。	承認内容に同じ

販売名	会社名
ピラマイド	三共(株)

### 34. エチオナミド (6224)

	承認内容	読替え後
効能・効果	肺結核	<適応菌種> 本剤に感性の結核菌  <適応症> 肺結核及びその他の結核症
用法・用量	通常成人は、エチオナミドとして最初1日0.3g、以後漸次増量して0.5～0.7gを1～3回に分けて経口投与する。 年齢、症状により適宜増減する。 なお、原則として他の抗結核薬と併用すること。	承認内容に同じ

販売名	会社名
ツベルミン錠	明治製菓(株)



### 35. 塩酸エタンブトール (6225)

	承認内容	読替え後
効能・効果	1. 肺結核 2. その他の結核症	<適応菌種> 本剤に感性の結核菌  <適応症> 肺結核及びその他の結核症
用法・用量	通常成人は、塩酸エタンブトールとして1日量0.75～1gを1～2回に分けて経口投与する。 年齢、体重により適宜減量する。 なお、他の抗結核薬と併用することが望ましい。	承認内容に同じ

販売名	会社名	販売名	会社名
エサンブトール錠125mg	日本ヘキサール(株)	エブトール125mg錠	科研製薬(株)
エサンブトール錠250mg	日本ヘキサール(株)	エブトール250mg錠	科研製薬(株)

## 1. ジアフェニルスルホン (6231)

	承認内容	読替え後
効能・効果	ハンセン病(類結核型、境界群、らい腫型)	<適応菌種> 本剤に感性のらい菌  <適応症> ハンセン病
用法・用量	ジアフェニルスルホンとして、通常、成人1日75～100mgを経口投与する。原則として、他剤と併用して使用すること。 なお、年齢、症状により適宜増減する。	承認内容に同じ

販売名	会社名
25mg プロトゲン錠	三菱ウェルファーマ(株)



## 36. クロファジミン (6239)

	承認内容	読替え後
効能・効果	ハンセン病(多菌型、らい性結節性紅斑)	<適応菌種> 本剤に感性のらい菌  <適応症> ハンセン病
用法・用量	○ハンセン病(多菌型): 通常成人には、クロファジミンとして50mgを1日1回または200mg～300mgを週2～3回に分割して、食直後に経口投与する。年齢・症状により適宜増減する。 投与期間は最低2年間とし、可能であれば皮膚塗抹陰性になるまで投与すること。 原則として、他剤と併用して使用すること。  ○ハンセン病(らい性結節性紅斑): 通常成人には、クロファジミンとして100mgを1日1回、食直後に経口投与する。らい反応が安定した場合には100mgを週3回に減量する。 投与期間は3ヵ月以内とする。	承認内容に同じ

販売名	会社名
ランプレнкаプセル 50mg	日本チバガイギー(株) ーノバルティスファーマ (株)

37. ガチフロキサシン水和物 (6241)

	承認内容	読替え後
効能・効果	<p>ブドウ球菌属、レンサ球菌属、腸球菌、肺炎球菌、淋菌、モラクセラ(ブランハメラ)・カタラーリス、大腸菌、シトロバクター属、クレブシエラ属、エンテロバクター属、セラチア属、プロテウス属、モルガネラ・モルガニー、プロビデンシア属、緑膿菌、インフルエンザ菌、バークホルデリア・セバシア、ステノトロホモナス(キサントモナス)・マルトフィリア、アシネトバクター属、ペプトストレプトコッカス属、バクテロイデス属、アクネ菌、クラミジア・トラコマテイス、クラミジア・ニューモニエ、肺炎マイコプラズマのうち本剤感性菌による下記感染症</p> <p>○表在性皮膚感染症(急性表在性毛包炎)、深在性皮膚感染症(蜂巣炎、丹毒、リンパ管(節)炎、せつ、せつ腫症、よう、化膿性爪囲炎、ひょう疽)、慢性膿皮症(感染性粉瘤、化膿性汗腺炎、皮下膿瘍)</p> <p>○乳腺炎、肛門周囲膿瘍、外傷・手術創等の表在性二次感染</p> <p>○急性上気道感染症群(扁桃炎、咽喉頭炎、急性気管支炎等)、慢性呼吸器疾患の二次感染(慢性気管支炎、びまん性汎細気管支炎、気管支拡張症、肺炎腫、肺線維症、気管支喘息等)、肺炎</p> <p>○腎盂腎炎、膀胱炎、前立腺炎、淋菌性尿道炎、非淋菌性尿道炎</p> <p>○バルトリン腺炎、子宮頸管炎、子宮内感染、子宮付属器炎</p> <p>○涙囊炎、麦粒腫、瞼板腺炎</p> <p>○外耳炎、中耳炎、副鼻腔炎</p> <p>○歯周組織炎、歯冠周囲炎、顎炎</p>	<p>&lt;適応菌種&gt;</p> <p>ガチフロキサシンに感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、腸球菌属、淋菌、モラクセラ(ブランハメラ)・カタラーリス、大腸菌、シトロバクター属、クレブシエラ属、エンテロバクター属、セラチア属、プロテウス属、モルガネラ・モルガニー、プロビデンシア属、インフルエンザ菌、緑膿菌、バークホルデリア・セバシア、ステノトロホモナス(ザントモナス)・マルトフィリア、アシネトバクター属、ペプトストレプトコッカス属、バクテロイデス属、アクネ菌、クラミジア属、肺炎マイコプラズマ(マイコプラズマ・ニューモニエ)</p> <p>&lt;適応症&gt;</p> <p>表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症、リンパ管・リンパ節炎、慢性膿皮症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、乳腺炎、肛門周囲膿瘍、咽頭・喉頭炎、扁桃炎、急性気管支炎、肺炎、慢性呼吸器病変の二次感染、膀胱炎、腎盂腎炎、前立腺炎(急性症、慢性症)、尿道炎、子宮頸管炎、バルトリン腺炎、子宮内感染、子宮付属器炎、涙囊炎、麦粒腫、瞼板腺炎、外耳炎、中耳炎、副鼻腔炎、歯周組織炎、歯冠周囲炎、顎炎</p>
用法・用量	<p>通常、成人にはガチフロキサシンとして、1回200mgを1日2回経口投与する。なお、疾患・症状により適宜減量する。</p>	承認内容に同じ

販売名	会社名
ガチフロ錠100mg	杏林製薬(株) =大日本製薬(株)

### 39. シノキサシン (6241)

	承認内容	読替え後
効能・効果	大腸菌、シトロバクター属、クレブシエラ属、エンテロバクター属、プロテウス・ミラビリスのうち本剤感性菌による下記感染症 ・膀胱炎、腎盂腎炎	<適応菌種> 本剤に感性の大腸菌、シトロバクター属、クレブシエラ属、エンテロバクター属、プロテウス・ミラビリス  <適応症> 膀胱炎、腎盂腎炎
用法・用量	通常、成人にはシノキサシンとして1日400～800mgを2回に分割経口投与する。 なお、症状により適宜増減する。	承認内容に同じ

販売名	会社名	販売名	会社名
アルキバクトカプセル 200mg	長生堂製薬(株)	タツレキシシカプセル 200mg	辰巳化学(株)
シオザクトカプセル 200mg	シオノケミカル(株)		

#### 41. プルリフロキサシン (6241)

	承認内容	読替え後
効能・効果	<p>プルリフロキサシンの活性本体に感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、腸球菌属、モラクセラ(ブランハメラ)・カタラーリス、大腸菌、シゲラ属、サルモネラ属(チフス菌、パラチフス菌を除く)、シトロバクター属、クレブシエラ属、エンテロバクター属、セラチア属、プロテウス属、コレラ菌、インフルエンザ菌、緑膿菌、ペプトストレプトコッカス属による下記感染症</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・表在性皮膚感染症(急性表在性毛包炎、伝染性膿痂疹)、深在性皮膚感染症(蜂巣炎・丹毒、せつ、せつ腫症、よう、化膿性爪囲炎・ひょう疽)、慢性膿皮症(感染性粉瘤、化膿性汗腺炎、皮下膿瘍)</li> <li>・肛門周囲膿瘍、外傷・熱傷・手術創等の表在性二次感染</li> <li>・急性上気道感染症群(扁桃炎、咽喉頭炎、急性気管支炎等)、慢性呼吸器疾患の二次感染(慢性気管支炎、びまん性汎細気管支炎、気管支拡張症、肺気腫、肺線維症、気管支喘息等)、肺炎</li> <li>・腎盂腎炎、膀胱炎、前立腺炎</li> <li>・胆嚢炎、胆管炎</li> <li>・感染性腸炎、細菌性赤痢、サルモネラ症、コレラ</li> <li>・内性器感染症(子宮内感染、子宮付属器炎)</li> <li>・眼瞼炎、麦粒腫</li> <li>・中耳炎、副鼻腔炎</li> </ul>	<p>&lt;適応菌種&gt; 本剤の活性本体(ulifloxacin)感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、腸球菌属、モラクセラ(ブランハメラ)・カタラーリス、大腸菌、赤痢菌、サルモネラ属(チフス菌、パラチフス菌を除く)、シトロバクター属、クレブシエラ属、エンテロバクター属、セラチア属、プロテウス属、コレラ菌、インフルエンザ菌、緑膿菌、ペプトストレプトコッカス属</p> <p>&lt;適応症&gt; 表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症、慢性膿皮症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、肛門周囲膿瘍、咽頭・喉頭炎、扁桃炎、急性気管支炎、肺炎、慢性呼吸器病変の二次感染、膀胱炎、腎盂腎炎、前立腺炎(急性症、慢性症)、胆嚢炎、胆管炎、感染性腸炎、コレラ、子宮内感染、子宮付属器炎、麦粒腫、中耳炎、副鼻腔炎</p>
用法・用量	<p>通常、成人に対して、プルリフロキサシンとして1回264.2mg(活性本体として200mg)を1日2回経口投与する。なお、症状により適宜増減するが、1回用量は396.3mg(活性本体として300mg)を上限とする。 肺炎、慢性呼吸器疾患の二次感染には、プルリフロキサシンとして1回396.3mg(活性本体として300mg)を1日2回経口投与する。</p>	<p>通常、成人に対して、プルリフロキサシンとして1回264.2mg(活性本体として200mg)を1日2回経口投与する。なお、症状により適宜増減するが、1回用量は396.3mg(活性本体として300mg)を上限とする。 肺炎、慢性呼吸器病変の二次感染には、プルリフロキサシンとして1回396.3mg(活性本体として300mg)を1日2回経口投与する。</p>

販売名	会社名
スオード錠100	明治製菓(株)

#### 43. チアンフェニコール (6249)

	承認内容	読替え後
効能・効果	チアンフェニコール感性の大腸菌、ブドウ球菌による下記感染症 ◎尿路感染症 （腎盂腎炎、膀胱炎、尿道炎） ◎呼吸器感染症 （肺炎、気管支炎及び気管支拡張症）	<適応菌種> 本剤に感性のブドウ球菌属、大腸菌  <適応症> 急性気管支炎、肺炎、慢性呼吸器病変の二次感染、膀胱炎、腎盂腎炎
用法・用量	通常成人1日量チアンフェニコールとして、0.5g～1.0gを3～4回に分けて経口投与する。年齢・症状により適宜増減する。	通常成人1日量チアンフェニコールとして、0.5g～1.0gを3～4回に分けて経口投与する。年齢・症状により適宜増減する。

販売名	会社名
アーマイカプセル250	小林化工(株)



#### 44. リネゾリド (6249)

	承認内容	読替え後
効能・効果	バンコマイシン耐性 Enterococcus faecium のうち本剤感受性菌による感染症(菌血症の併発を含む)	<適応菌種> 本剤に感性のバンコマイシン耐性エンテロコッカス・フェシウム  <適応症> 各種感染症
用法・用量	通常、成人にはリネゾリドとして1日1200mgを2回に分け、1回600mgを12時間ごとに経口投与する。	承認内容に同じ

販売名	会社名
ザイボックス錠600mg	ファイザー(株)

配4. スルファメトキサゾール・トリメトプリム (6290)

	承認内容	読替え後
<p>効能・効果</p>	<p>有効菌種 他の薬剤に耐性で本剤に感性の下記菌種 大腸菌、シトロバクター、クレブシエラ、エンテロバクター、プロテウス(プロテウス・ミラベリス、プロテウス・ブルガリス、プロテウス・レットゲリ、プロテウス・モルガニー)、腸球菌、インフルエンザ菌、赤痢菌、チフス菌、パラチフス菌 適応症 他の薬剤が無効の場合、あるいは他の薬剤が使用不能の場合の下記適応症 慢性気管支炎、肺炎、慢性呼吸器疾患(たとえば気管支拡張症、肺結核症)の感染時 慢性膀胱炎、慢性腎盂腎炎 細菌性赤痢、腸チフス、パラチフス</p>	<p>&lt;適応菌種&gt; スルファメトキサゾール／トリメトプリムに感性の腸球菌属、大腸菌、赤痢菌、チフス菌、パラチフス菌、シトロバクター属、クレブシエラ属、エンテロバクター属、プロテウス属、モルガネラ・モルガニー、プロビデンシア・レットゲリ、インフルエンザ菌</p> <p>&lt;適応症&gt; 肺炎、慢性呼吸器病変の二次感染、複雑性膀胱炎、腎盂腎炎、感染性腸炎、腸チフス、パラチフス</p>
<p>用法・用量</p>	<p>錠剤 通常、成人には1日量4錠を2回に分割し、経口投与する。 ただし、年齢、症状に応じて適宜増減する。</p> <p>顆粒 通常、成人には1日量4gを2回に分割し、経口投与する。 ただし、年齢、症状に応じて適宜増減する。</p>	<p>[錠剤] 通常、成人には1日量4錠を2回に分割し、経口投与する。 ただし、年齢、症状に応じて適宜増減する。</p> <p>[顆粒] 通常、成人には1日量4gを2回に分割し、経口投与する。 ただし、年齢、症状に応じて適宜増減する。</p>

販売名	会社名	販売名	会社名
ダイフェン	鶴原製薬(株)	バクタ錠	塩野義製薬(株)
ダイフェン顆粒	鶴原製薬(株)	バクトラミン	中外製薬(株)
バクタ顆粒	塩野義製薬(株)	バクトラミン顆粒	中外製薬(株)

# 注射藥



## 2. リン酸クリンダマイシン (6112)

	承認内容	読替え後
効能・効果	<p>ブドウ球菌属、レンサ球菌属(腸球菌を除く)、肺炎球菌、ペプトコッカス属、ペプトストレプトコッカス属、バクテロイデス属、マイコプラズマ属のうちクリンダマイシン感性菌による下記感染症</p> <p>敗血症、肺炎、気管支炎、咽喉頭炎、扁桃炎、中耳炎、副鼻腔炎</p>	<p>&lt;適応菌種&gt;</p> <p>クリンダマイシンに感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、ペプトストレプトコッカス属、バクテロイデス属、プレボテラ属、マイコプラズマ属</p> <p>&lt;適応症&gt;</p> <p>敗血症、咽頭・喉頭炎、扁桃炎、急性気管支炎、肺炎、慢性呼吸器病変の二次感染、中耳炎、副鼻腔炎</p>
用法・用量	<p>点滴静脈内注射：通常成人には、クリンダマイシンとして1日600～1,200mg(力価)を2～4回に分けて点滴静注する。</p> <p>通常小児には、クリンダマイシンとして1日15～25mg(力価)/kgを3～4回に分けて点滴静注する。</p> <p>なお、難治性又は重症感染症には症状に応じて、成人では1日2,400mg(力価)まで増量し、2～4回に分けて投与する。</p> <p>また、小児では1日40mg(力価)/kgまで増量し、3～4回に分けて投与する。</p> <p>点滴静注に際しては、本剤300～600mg(力価)あたり100～250mLの日局5%ブドウ糖注射液、日局生理食塩液又はアミノ酸製剤等の補液に溶解し、30分～1時間かけて投与する。</p> <p>筋肉内注射：通常成人には、クリンダマイシンとして1日600～1,200mg(力価)を2～4回に分けて筋肉内注射する。</p> <p>なお、症状により適宜増減する。</p>	<p>[点滴静脈内注射]</p> <p>通常成人には、クリンダマイシンとして1日600～1,200mg(力価)を2～4回に分けて点滴静注する。</p> <p>通常小児には、クリンダマイシンとして1日15～25mg(力価)/kgを3～4回に分けて点滴静注する。</p> <p>なお、難治性又は重症感染症には症状に応じて、成人では1日2,400mg(力価)まで増量し、2～4回に分けて投与する。</p> <p>また、小児では1日40mg(力価)/kgまで増量し、3～4回に分けて投与する。</p> <p>点滴静注に際しては、本剤300～600mg(力価)あたり100～250mLの日局5%ブドウ糖注射液、日局生理食塩液又はアミノ酸製剤等の補液に溶解し、30分～1時間かけて投与する。</p> <p>[筋肉内注射]</p> <p>通常成人には、クリンダマイシンとして1日600～1,200mg(力価)を2～4回に分けて筋肉内注射する。</p> <p>なお、症状により適宜増減する。</p>

販売名	会社名	販売名	会社名
クリダマシ注	ニプロファーマ(株)=マルコ製薬(株)	パナンコシンS注射液	大洋薬品工業(株)
ダラシンS注射液	ファイザー(株)	ミドシン注射液	沢井製薬(株)
ハンダラミン注	東和薬品(株)	リントシンS注射液	富士製薬工業(株)

## 5. 塩酸バンコマイシン (6113)

	承認内容	読替え後
効能・効果	メチシリン・セフェム耐性の黄色ブドウ球菌のうち本剤感性菌による下記感染症 敗血症、感染性心内膜炎、骨髄炎、関節炎、熱傷・手術創などの表在性二次感染、肺炎、肺化膿症、膿胸、腹膜炎、髄膜炎	<適応菌種> バンコマイシンに感性のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)  <適応症> 敗血症、感染性心内膜炎、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、骨髄炎、関節炎、肺炎、肺膿瘍、膿胸、腹膜炎、化膿性髄膜炎
用法・用量	通常、成人には塩酸バンコマイシンとして1日2g (力価) を1回0.5g (力価) 6時間ごと又は1回1g (力価) 12時間ごとに分割して、それぞれ60分以上かけて点滴静注する。 なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。  高齢者には、1回0.5g (力価) 12時間ごと又は1回1g (力価) 24時間ごとに、それぞれ60分以上かけて点滴静注する。 なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。  小児、乳児には、1日40mg (力価) /kg を2~4回に分割して、それぞれ60分以上かけて点滴静注する。  新生児には、1回投与量を10~15mg (力価) /kg とし、生後1週までの新生児に対しては12時間ごと、生後1ヵ月までの新生児に対しては8時間ごとに、それぞれ60分以上かけて点滴静注する。	通常、成人には塩酸バンコマイシンとして1日2g (力価) を1回0.5g (力価) 6時間ごと又は1回1g (力価) 12時間ごとに分割して、それぞれ60分以上かけて点滴静注する。 なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。 高齢者には、1回0.5g (力価) 12時間ごと又は1回1g (力価) 24時間ごとに、それぞれ60分以上かけて点滴静注する。 なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。 小児、乳児には、1日40mg (力価) /kg を2~4回に分割して、それぞれ60分以上かけて点滴静注する。 新生児には、1回投与量を10~15mg (力価) /kg とし、生後1週までの新生児に対しては12時間ごと、生後1ヵ月までの新生児に対しては8時間ごとに、それぞれ60分以上かけて点滴静注する。

販売名	会社名	販売名	会社名
塩酸バンコマイシン点滴静注用0.5g	日本イーライリリー(株) - 塩野義製薬(株)	点滴静注用ソルレイン0.5g	東和薬品(株)
塩酸バンコマイシン点滴静注用0.5g キット	日本イーライリリー(株) - 塩野義製薬(株)	点滴静注用バンコマイシン0.5「MEEK」	小林化工(株)=明治製薬(株)
塩酸バンコマイシン点滴静注用0.5g「メルク」	メルク・ホエイ(株)	バンコマイシン点滴静注用0.5g	日本医薬品工業(株)
ストラシン点滴静注用0.5g	メルシャン(株)		

配1. キヌプリスチン・ダルホプリスチン (6119)

	承認内容	読替え後
効能・効果	バンコマイシン耐性 <i>Enterococcus faecium</i> のうち本剤感受性菌による感染症(菌血症の併発を含む)	<適応菌種> キヌプリスチン／ダルホプリスチンに感性のバンコマイシン耐性エンテロコッカス・フェシウム  <適応症> 各種感染症
用法・用量	通常、成人にはキヌプリスチン／ダルホプリスチンとして、1回7.5mg/kg、1日3回、60分かけて点滴静注する。 本剤の溶解には5%ブドウ糖液又は注射用水を用い、希釈には5%ブドウ糖液を用いること。 糖尿病患者に対しては10%マルトース液を用いてもよい。 なお、生理食塩液やヘパリン含有液は用いないこと。	承認内容に同じ

販売名	会社名
注射用シナシッド	アベンティス ファーマ(株) - 藤沢薬品工業(株)



7. 硫酸アルベカシン (6119)

	承認内容	読替え後
効能・効果	メチシリン・セフェム耐性の黄色ブドウ球菌のうち本剤感性菌による下記感染症 敗血症、肺炎	<適応菌種> アルベカシンに感性のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)  <適応症> 敗血症、肺炎
用法・用量	通常、成人には硫酸アルベカシンとして、1日150～200mg(力価)を2回に分け、筋肉内注射又は点滴静注する。点滴静注においては30分～2時間かけて注入する。 小児には、硫酸アルベカシンとして1日4～6mg(力価)/kgを2回に分け、30分かけて点滴静注する。 なお、年齢、体重、症状により適宜増減する。	承認内容に同じ

販売名	会社名	販売名	会社名
デコンタシン注射液	大洋薬品工業(株)	ブルバトシン注射液	シオノケミカル(株) - 日本ケミファ(株)
ハベカシン注射液	明治製菓(株)		

## 8. 塩酸スペクチノマイシン (6124)

	承認内容	読替え後
効能・効果	ベンジルペニシリンが無効又は使用不能の場合で、本剤感性の淋菌による淋疾	<適応菌種> スペクチノマイシンに感性の淋菌  <適応症> 淋菌感染症
用法・用量	(筋注) スペクチノマイシンとして、通常成人は2 g(力価)を1回臀部筋肉内に注射する。また、2 g(力価)1回投与にて効果の不十分なときは、4 g(力価)を1回追加投与する。4 g(力価)投与は左右の臀筋の2箇所に分けてもよい。 なお、年齢、症状により適宜増減する。	[筋注] スペクチノマイシンとして、通常成人は2 g(力価)を1回臀部筋肉内に注射する。また、2 g(力価)1回投与にて効果の不十分なときは、4 g(力価)を1回追加投与する。4 g(力価)投与は左右の臀筋の2箇所に分けてもよい。 なお、年齢、症状により適宜増減する。

販売名	会社名
トロビシン注	住友製薬(株) -ファイザー(株)



## 16. 硫酸アストロマイシン (6134)

	承認内容	読替え後
効能・効果	アストロマイシン感性のセラチア属、プロテウス属(プロテウス・ブルガリス、プロテウス・ミラビリス、プロテウス・モルガニー、プロテウス・インコンスタンス)、シトロバクター属、エンテロバクター属、クレブシエラ属、大腸菌、黄色ブドウ球菌による次の感染症 敗血症 慢性気管支炎、気管支拡張症(感染時) 肺炎、肺化膿症 腎盂腎炎、膀胱炎 腹膜炎	<適応菌種> アストロマイシンに感性の黄色ブドウ球菌、大腸菌、シトロバクター属、クレブシエラ属、エンテロバクター属、セラチア属、プロテウス属、モルガネラ・モルガニー、プロビデンシア・インコンスタンス  <適応症> 敗血症、肺炎、肺膿瘍、慢性呼吸器病変の二次感染、膀胱炎、腎盂腎炎、腹膜炎
用法・用量	通常、成人では硫酸アストロマイシンとして1日400mg(力価)を2回に分割し、筋肉内投与または点滴静注する。 点滴静注においては30分~1時間かけて注入する。 なお、症状により適宜増減する。	承認内容に同じ

販売名	会社名
注射用フォーチミシン	協和醸酵工業(株)

17. ホスホマイシンナトリウム (6135)

	承認内容	読替え後
効能・効果	<p>緑膿菌、変形菌、セラチア及び多剤耐性のブドウ球菌、大腸菌のうちホスホマイシン感性菌による下記感染症</p> <p>敗血症、気管支炎、細気管支炎、気管支拡張症の感染時、肺炎、肺化膿症、膿胸、腹膜炎、腎盂腎炎、膀胱炎、子宮付属器炎、子宮内感染、骨盤死腔炎、子宮旁結合織炎、バルトリン腺炎</p>	<p>&lt;適応菌種&gt;</p> <p>ホスホマイシンに感性のブドウ球菌属、大腸菌、セラチア属、プロテウス属、モルガネラ・モルガニー、プロビデンシア・レットゲリ、緑膿菌</p> <p>&lt;適応症&gt;</p> <p>敗血症、急性気管支炎、肺炎、肺膿瘍、膿胸、慢性呼吸器病変の二次感染、膀胱炎、腎盂腎炎、腹膜炎、バルトリン腺炎、子宮内感染、子宮付属器炎、子宮旁結合織炎</p>
用法・用量	<p>【用時溶解注射液】</p> <p>点滴静脈内注射</p> <p>通常、成人にはホスホマイシンとして1日2～4g(力価)、また小児には1日100～200mg(力価)/kgを2回に分け、補液100～500mlに溶解して、1～2時間かけて静脈内に点滴注射する。</p> <p>静脈内注射</p> <p>通常、成人にはホスホマイシンとして1日2～4g(力価)、また小児には1日100～200mg(力価)/kgを2～4回に分け、5分以上かけてゆっくり静脈内に注射する。溶解には日局注射用水又は日局ブドウ糖注射液を用い、本剤1～2g(力価)を20mlに溶解する。</p> <p>なお、年齢、症状により適宜増減する。</p> <p>【用時溶解注射液(キット)】</p> <p>用時連通針を介し、薬剤を溶解液に溶解する。通常、成人にはホスホマイシンとして1日2～4g(力価)、また小児には1日100～200mg(力価)/kgを2回に分け、1～2時間かけて静脈内に点滴注射する。</p> <p>なお、年齢、症状により適宜増減する。</p> <p>【用時溶解注射液(バッグ)】</p> <p>用時、薬剤を溶解液に溶解する。通常、成人にはホスホマイシンとして1日2～4g(力価)、また小児には1日100～200mg(力価)/kgを2回に分け、1～2時間かけて静脈内に点滴注射する。</p> <p>なお、年齢、症状により適宜増減する。</p>	<p>[点滴静脈内注射]</p> <p>通常、成人にはホスホマイシンとして1日2～4g(力価)、また小児には1日100～200mg(力価)/kgを2回に分け、補液100～500mLに溶解して、1～2時間かけて静脈内に点滴注射する。</p> <p>[静脈内注射]</p> <p>通常、成人にはホスホマイシンとして1日2～4g(力価)、また小児には1日100～200mg(力価)/kgを2～4回に分け、5分以上かけてゆっくり静脈内に注射する。溶解には日局注射用水又は日局ブドウ糖注射液を用い、本剤1～2g(力価)を20mLに溶解する。</p> <p>なお、いずれの場合も年齢、症状により適宜増減する。</p> <p>[点滴静脈内注射キット]</p> <p>用時連通針を介し、薬剤を溶解液に溶解する。通常、成人にはホスホマイシンとして1日2～4g(力価)、また小児には1日100～200mg(力価)/kgを2回に分け、1～2時間かけて静脈内に点滴注射する。</p> <p>なお、年齢、症状により適宜増減する。</p> <p>&lt;点滴静脈内注射バッグ&gt;</p> <p>用時、薬剤を溶解液に溶解する。通常、成人にはホスホマイシンとして1日2～4g(力価)、また小児には1日100～200mg(力価)/kgを2回に分け、1～2時間かけて静脈内に点滴注射する。</p> <p>なお、年齢、症状により適宜増減する。</p>

販売名	会社名	販売名	会社名
静注用イソラマイシン	日本医薬品工業(株)	静注用ホスミシンS	明治製菓(株)
ハロスミンS静注用	マルコ製薬(株)	ホスミシンSキット2g	明治製菓(株)
ハロスミンSキット2g	マルコ製薬(株)	ホスミシンSバッグ1g 点滴静注用	明治製菓(株)
静注用フラゼミシンS	大洋薬品工業(株)	ホスミシンSバッグ2g 点滴静注用	明治製菓(株)
静注用ホスカリーゼS	シオノケミカル(株)	ホロサイルS静注用	高田製薬(株) - 塩野義製薬(株)
注用ホスホマイシンナトリウム「ヒシヤマ」	ニプロファーマ(株)		

配2. タゾバクタムナトリウム・ピペラシリンナトリウム (6139)

	承認内容	読替え後
効能・効果	ブドウ球菌属、大腸菌、シトロバクター属、クレブシエラ属、エンテロバクター属、プロビデンシア属、緑膿菌のうち、 $\beta$ -ラクタマーゼを産生しピペラシリン耐性で本剤感性菌の下記感染症 敗血症、腎盂腎炎、複雑性膀胱炎	<適応菌種> 本剤に感性のブドウ球菌属、大腸菌、シトロバクター属、クレブシエラ属、エンテロバクター属、プロビデンシア属、緑膿菌  <適応症> 敗血症、複雑性膀胱炎、腎盂腎炎
用法・用量	通常、成人にはタゾバクタムナトリウム・ピペラシリンナトリウムとして、1日2.5～5g(力価)を2回に分けて静脈内注射又は点滴静注する。 通常、小児には1日60～150mg(力価)/kgを3～4回に分けて静脈内注射又は点滴静注する。なお、1日投与量の上限は成人における1日5g(力価)を超えないものとする。 静脈内注射に際しては注射用水、生理食塩液又はブドウ糖注射液に溶解し、緩徐に注射する。また、点滴静注に際しては補液に溶解して注射する。	承認内容に同じ

販売名	会社名	販売名	会社名
タゾシン静注用1.25g	大鵬薬品工業(株) -大正富山医薬品(株)	タゾシン静注用2.5g	大鵬薬品工業(株) -大正富山医薬品(株)



24. 硫酸エンビオマイシン (6165)

	承認内容	読替え後
効能・効果	肺結核。	<適応菌種> エンビオマイシンに感性の結核菌  <適応症> 肺結核及びその他の結核症
用法・用量	通常成人には、硫酸エンビオマイシンとして1日1回1g(力価)を注射用蒸留水に溶解〔1g(力価)当り2～4ml〕し、筋肉内に注射する。 初めの90日間は毎日、その後は1週間に2日投与する。 なお、年齢・症状に応じて適宜増減する。 また、他の抗結核剤と併用することが望ましい。	通常成人には、硫酸エンビオマイシンとして1日1回1g(力価)を注射用蒸留水に溶解〔1g(力価)当り2～4mL〕し、筋肉内に注射する。 初めの90日間は毎日、その後は1週間に2日投与する。 なお、年齢・症状に応じて適宜増減する。 また、他の抗結核剤と併用することが望ましい。

販売名	会社名
ツベラクチン	旭化成ファーマ(株)

## 26. スルファモノメトキシシ (6213)

	承認内容	読替え後
効能・効果	本剤感性大腸菌による腎盂腎炎・膀胱炎	<適応菌種> 本剤に感性の大腸菌  <適応症> 膀胱炎、腎盂腎炎
用法・用量	通常成人、スルファモノメトキシシとして、初日量1～2gを1～2回に、2日目以降1日0.5～1gを1～2回に分けて静脈内注射する。 なお、年齢、症状により適宜増減する。	承認内容に同じ

販売名	会社名
ダイメトン注	第一製薬(株)



## 31. イソニアジド (6222)

	承認内容	読替え後
効能・効果	肺結核、その他の結核症	<適応菌種> 本剤に感性の結核菌  <適応症> 肺結核及びその他の結核症
用法・用量	通常成人は、イソニアジドとして1日量200～500mg(4～10mg/kg)を筋肉内または静脈内注射する。 髄腔内、胸腔内注入または局所分注の場合には1回50～200mgを使用する。 年齢、症状により適宜増減する。 なお、他の抗結核薬と併用することが望ましい。	承認内容に同じ

販売名	会社名
イスコチン注	第一製薬(株)

#### 40. シプロフロキサシン (6241)

	承認内容	読替え後
<b>効能・効果</b>	ブドウ球菌属、腸球菌、大腸菌、クレブシエラ属、エンテロバクター属、緑膿菌、炭疽菌のうち本剤感性菌による下記感染症 敗血症 外傷・熱傷・手術創等の表在性二次感染 肺炎 胆のう炎、胆管炎 腹膜炎 炭疽	<適応菌種> 本剤に感性のブドウ球菌属、腸球菌属、炭疽菌、大腸菌、クレブシエラ属、エンテロバクター属、緑膿菌  <適応症> 敗血症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、肺炎、腹膜炎、胆嚢炎、胆管炎、炭疽
<b>用法・用量</b>	シプロフロキサシンとして、通常、成人には1回300mgを1日2回点滴静注する。 点滴静注に際しては、生理食塩液、ブドウ糖注射液又は補液で希釈して、1時間かけて投与する（30分以内の点滴静注は避ける）。	承認内容に同じ

販売名	会社名	販売名	会社名
シプロキサシ注200mg	バイエル薬品(株)=明治製菓(株)	シプロキサシ注300mg	バイエル薬品(株)=明治製菓(株)

## 42. メシル酸パズフロキサシン (6241)

	承認内容	読替え後
効能・効果	<p>ブドウ球菌属、レンサ球菌属(肺炎球菌を除く)、腸球菌、モラクセラ(ブランハメラ)・カタラーリス、大腸菌、シトロバクター属、クレブシエラ属、エンテロバクター属、セラチア属、プロテウス属、モルガネラ属、プロビデンシア属、インフルエンザ菌、緑膿菌、アシネトバクター属、バクテロイデス属、プレボテラ属のうち本剤感受性菌による下記感染症。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・熱傷創感染、手術創感染</li> <li>・慢性呼吸器疾患の二次感染(慢性気管支炎、びまん性汎細気管支炎、気管支拡張症、肺気腫、肺線維症、気管支喘息、陳旧性肺結核など)、肺炎、肺化膿症</li> <li>・腎盂腎炎、複雑性膀胱炎、前立腺炎</li> <li>・胆嚢炎、胆管炎、肝膿瘍</li> <li>・腹腔内膿瘍、腹膜炎</li> <li>・内性器感染症(子宮付属器炎、子宮旁結合織炎)、骨盤腹膜炎</li> </ul>	<p>&lt;適応菌種&gt; パズフロキサシンに感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属(肺炎球菌を除く)、腸球菌属、モラクセラ(ブランハメラ)・カタラーリス、大腸菌、シトロバクター属、クレブシエラ属、エンテロバクター属、セラチア属、プロテウス属、モルガネラ・モルガニー、プロビデンシア属、インフルエンザ菌、緑膿菌、アシネトバクター属、バクテロイデス属、プレボテラ属</p> <p>&lt;適応症&gt; 外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、肺炎、肺膿瘍、慢性呼吸器病変の二次感染、複雑性膀胱炎、腎盂腎炎、前立腺炎(急性症、慢性症)、腹膜炎、腹腔内膿瘍、胆嚢炎、胆管炎、肝膿瘍、子宮付属器炎、子宮旁結合織炎</p>
用法・用量	<p>通常、成人にはパズフロキサシンとして1日1000mgを2回に分けて点滴静注する。なお、年齢、症状に応じ、1日600mgを2回に分けて点滴静注するなど、減量すること。 点滴静注に際しては、30分～1時間かけて投与すること。</p>	承認内容に同じ

販売名	会社名	販売名	会社名
パシル点滴静注液300mg	富山化学工業(株) -大正富山医薬品(株)	パズクロス注300	三菱ウエルファーマ(株)
パシル点滴静注液500mg	富山化学工業(株) -大正富山医薬品(株)	パズクロス注500	三菱ウエルファーマ(株)



## 45. リネゾリド (6249)

	承認内容	読替え後
効能・効果	<p>バンコマイシン耐性 Enterococcus faecium のうち本剤感受性菌による感染症(菌血症の併発を含む)</p>	<p>&lt;適応菌種&gt; 本剤に感性のバンコマイシン耐性エンテロコッカス・フェシウム</p> <p>&lt;適応症&gt; 各種感染症</p>
用法・用量	<p>通常、成人にはリネゾリドとして1日1200mgを2回に分け、1回600mgを12時間ごとに、それぞれ30分～2時間かけて点滴静注する。</p>	承認内容に同じ

販売名	会社名
ザイボックス注射液 600mg	ファイザー(株)

#### 46. イセチオン酸ペンタミジン (6419)

	承認内容	読替え後
効能・効果	ニューモシスチス・カリニ肺炎	<適応菌種> ニューモシスチス・カリニ  <適応症> カリニ肺炎
用法・用量	<p>1. 静脈内・筋肉内投与 通常、イセチオン酸ペンタミジンとして4 mg/kgを1日1回投与する。</p> <p>(1) 静脈内点滴投与 日局注射用水3～5 mLに溶解した後、日局ブドウ糖注射液又は日局生理食塩液50～250mLに希釈し、1～2時間かけて点滴静注する。</p> <p>(2) 筋肉内投与 日局注射用水3 mLに溶解した後、2箇所以上の部位に分けて筋注する。</p> <p>2. 吸入投与 通常、イセチオン酸ペンタミジンとして300～600mgを日局注射用水（1バイアルにつき3～5 mL）に溶解し、吸入装置を用いて1日1回30分かけて投与する。吸入装置は5 μm以下のエアロゾル粒子を生成する能力を有する超音波ネブライザー又はコンプレッサー式ネブライザー等を使用すること。なお、吸入装置により霧化能力、薬液槽容量が異なるので、使用する機種に応じて薬液を日局注射用水で適切な量に希釈して用いること。</p>	<p>[静脈内・筋肉内投与] 通常、イセチオン酸ペンタミジンとして4 mg/kgを1日1回投与する。</p> <p>(1) 静脈内点滴投与 日局注射用水3～5 mLに溶解した後、日局ブドウ糖注射液又は日局生理食塩液50～250mLに希釈し、1～2時間かけて点滴静注する。</p> <p>(2) 筋肉内投与 日局注射用水3 mLに溶解した後、2箇所以上の部位に分けて筋注する。</p> <p>[吸入投与] 通常、イセチオン酸ペンタミジンとして300～600mgを日局注射用水（1バイアルにつき3～5 mL）に溶解し、吸入装置を用いて1日1回30分かけて投与する。吸入装置は5 μm以下のエアロゾル粒子を生成する能力を有する超音波ネブライザー又はコンプレッサー式ネブライザー等を使用すること。なお、吸入装置により霧化能力、薬液槽容量が異なるので、使用する機種に応じて薬液を日局注射用水で適切な量に希釈して用いること。</p>

販売名	会社名
ベナンボックス300	アベンティス ファーマ(株) －中外製薬(株)

#### 配5. スルファメトキサゾール・トリメトプリム (6419)

	承認内容	読替え後
効能・効果	ニューモシスチス・カリニ肺炎	<適応菌種> ニューモシスチス・カリニ  <適応症> カリニ肺炎
用法・用量	通常、トリメトプリムとして1日量15～20mg/kgを3回に分け、1～2時間かけて点滴静注する。 なお、年齢、症状に応じて適宜増減する。	承認内容に同じ

販売名	会社名
バクトラミン注	中外製薬(株)



# 外 用 藥

外  
用  
藥

配11. 塩酸オキシテトラサイクリン・酢酸ヒドロコルチゾン (1319、1329)

	承認内容	読替え後
効能・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>○オキシテトラサイクリン感性菌による外眼部、前眼部の細菌感染症で炎症反応の著しい場合。</li> <li>○本来ステロイド剤の適応となる外眼部、前眼部の疾患でオキシテトラサイクリン感性菌の感染防止を必要とする場合。</li> <li>○オキシテトラサイクリン感性菌による細菌感染を伴う外耳・中耳(耳管を含む)の炎症性・アレルギー性疾患(外耳炎、中耳炎など)</li> <li>○耳鼻咽喉科領域における術後処置</li> </ul>	<p>&lt;適応菌種&gt; オキシテトラサイクリン感性菌</p> <p>&lt;適応症&gt; [眼科] 外眼部・前眼部の細菌感染を伴う炎症性疾患</p> <p>[耳鼻科] 外耳炎、中耳炎、耳鼻咽喉科領域における術後処置</p>
用法・用量	<p>(眼科用) 通常、1回1～2滴を1日1～数回点眼する。 なお、症状により適宜増減する。</p> <p>(耳鼻科用) 通常、適量を1日1～数回点耳、耳浴、ネブライザー又はタンポンにて使用するか、又は患部に注入する。 なお、症状により適宜増減する。</p>	<p>[眼科] 通常、1回1～2滴を1日1～数回点眼する。 なお、症状により適宜増減する。</p> <p>[耳鼻科] 通常、適量を1日1～数回点耳、耳浴、ネブライザー又はタンポンにて使用するか、又は患部に注入する。 なお、症状により適宜増減する。</p>

販売名	会社名
テトラゾール油性点眼・点耳液	(株)日本点眼薬研究所



配9. 塩酸オキシテトラサイクリン・硫酸ポリミキシン B (1319)

	承認内容	読替え後
効能・効果	オキシテトラサイクリン、ポリミキシン B 感性菌による外眼部・前眼部感染症。とくに緑膿菌感染症がうたがわれるとき。 眼外傷及び手術後の感染防止	<p>&lt;適応菌種&gt; オキシテトラサイクリン／ポリミキシン B 感性菌</p> <p>&lt;適応症&gt; 眼外傷・眼科周術期の無菌化療法、外眼部・前眼部の細菌感染症</p>
用法・用量	通常、適量を1日3～6回点眼する。 なお、症状により適宜回数を増減する。	承認内容に同じ

販売名	会社名
テラマイシン眼軟膏 (ポリミキシン B 含有)	日東メディック(株) -ファイザー(株)

38. ガチフロキサシン水和物 (1319)

	承認内容	読替え後
効能・効果	<p>&lt;適応菌種&gt;                      本剤に感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、腸球菌属、コリネバクテリウム属、モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス、シトロバクター属、クレブシエラ属、セラチア属、モルガネラ・モルガニー、インフルエンザ菌、シュードモナス属、緑膿菌、スフィンゴモナス・パウチモビリス、ステノトロホモナス（キサントモナス）・マルトフィリア、アシネトバクター属、アクネ菌</p> <p>&lt;適応症&gt;                      眼瞼炎、麦粒腫、涙嚢炎、結膜炎、瞼板腺炎、角膜炎（角膜潰瘍を含む）、眼科周術期の無菌化療法</p>	<p>&lt;適応菌種&gt;                      ガチフロキサシンに感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、腸球菌属、モラクセラ（ブランハメラ）・カタラーリス、コリネバクテリウム属、シトロバクター属、クレブシエラ属、セラチア属、モルガネラ・モルガニー、インフルエンザ菌、シュードモナス属、緑膿菌、スフィンゴモナス・パウチモビリス、ステノトロホモナス（ザントモナス）・マルトフィリア、アシネトバクター属、アクネ菌</p> <p>&lt;適応症&gt;                      眼瞼炎、涙嚢炎、麦粒腫、結膜炎、瞼板腺炎、角膜炎（角膜潰瘍を含む）、眼科周術期の無菌化療法</p>
用法・用量	<p>眼瞼炎、麦粒腫、涙嚢炎、結膜炎、瞼板腺炎、角膜炎（角膜潰瘍を含む）：                      通常1回1滴、1日3回点眼する。なお、症状により適宜増減する。</p> <p>眼科周術期の無菌化療法：                      通常、手術前は1回1滴、1日5回、手術後は1回1滴、1日3回点眼する。</p>	<p>[眼瞼炎、涙嚢炎、麦粒腫、結膜炎、瞼板腺炎、角膜炎（角膜潰瘍を含む）]                      通常1回1滴、1日3回点眼する。                      なお、症状により適宜増減する。</p> <p>[眼科周術期の無菌化療法]                      通常、手術前は1回1滴、1日5回、手術後は1回1滴、1日3回点眼する。</p>

販売名	会社名
ガチフロ0.3%点眼液	千寿製薬(株)―武田薬品工業(株)

配8. クロラムフェニコール・コリスチンメタンサルホン酸ナトリウム (1319)

	承認内容	読替え後
効能・効果	緑膿菌を主とするグラム陰性桿菌による混合感染又はその可能性のある下記の外眼感染症 角膜潰瘍、外傷性角膜炎、角膜浸潤、術後感染症並びにその予防、眼瞼炎、流行性角結膜炎、急性慢性カタル性結膜炎、濾胞性結膜炎	<適応菌種> クロラムフェニコール／コリスチンに感性の緑膿菌を主とするグラム陰性桿菌  <適応症> 眼瞼炎、結膜炎、角膜炎（角膜潰瘍を含む）、眼科周術期の無菌化療法
用法・用量	1日4～5回、1回2～3滴点眼する。	承認内容に同じ

販売名	会社名	販売名	会社名
オフサロン点眼液	わかもと製薬(株)	コリマイC点眼液	科研製薬(株)
コリナコール点眼液	(株)日本点眼薬研究所		



配6. コリスチンメタンサルホン酸ナトリウム・塩酸テトラサイクリン (1319)

	承認内容	読替え後
効能・効果	コリスチン、テトラサイクリン感性菌による外眼部・前眼部感染症。とくに緑膿菌感染が疑われるとき。 眼外傷及び手術後の感染防止	<適応菌種> コリスチン／テトラサイクリン感性菌  <適応症> 眼外傷・眼科周術期の無菌化療法、外眼部・前眼部の細菌感染症
用法・用量	通常、適量を1日1～4回点眼する。なお、症状により適宜回数を増減する。	通常、適量を1日1～4回点眼する。 なお、症状により適宜回数を増減する。

販売名	会社名
コリマイシンT眼軟膏	(株)日本点眼薬研究所

47. スルフィンソキサゾール (1319)

	承認内容	読替え後
効能・効果	<p>&lt;有効菌種&gt;                      トラコーマ病原体、ブドウ球菌、連鎖球菌、モラー・アクセンフェルト菌、コッホ・ウィークス菌</p> <p>&lt;適応症&gt;                      トラコーマ、結膜炎(流行性角結膜炎を含む)、眼瞼炎(眼瞼縁炎を含む)、角膜潰瘍、角膜炎、涙のう炎</p>	<p>&lt;適応菌種&gt;                      本剤に感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属(肺炎球菌を除く)、モラクセラ・ラクナータ(モラー・アクセンフェルト菌)、ヘモフィルス・エジプチウス(コッホ・ウィークス菌)、トラコーマクラミジア(クラミジア・トラコマティス)</p> <p>&lt;適応症&gt;                      眼瞼炎、涙嚢炎、結膜炎、角膜炎(角膜潰瘍を含む)</p>
用法・用量	通常、1回2～3滴を1日3～4回点眼する。 なお、症状により適宜回数を増減する。	承認内容と同じ

販売名	会社名
サイアジン点眼液	山之内製薬(株)



配7. ラクトビオン酸エリスロマイシン・コリスチンメタンスルホン酸ナトリウム (1319)

	承認内容	読替え後
効能・効果	コリスチン及びエリスロマイシン感受性菌による感染症 (角膜潰瘍、急・慢性結膜炎、麦粒腫、涙嚢炎、眼瞼炎)	<p>&lt;適応菌種&gt;                      エリスロマイシン/コリスチン感性菌</p> <p>&lt;適応症&gt;                      眼瞼炎、涙嚢炎、麦粒腫、結膜炎、角膜炎(角膜潰瘍を含む)</p>
用法・用量	(眼軟膏) 1日数回点眼する。 (点眼液) 粉末を添付溶解液に用時溶解し、2～3時間毎に2～3滴ずつ点眼する。	承認内容と同じ

販売名	会社名	販売名	会社名
エコリシン眼軟膏	参天製薬(株)	点眼用エコリ T	日東メディック(株)
エコリシン点眼液	参天製薬(株)	ニッテン・コリスロール点眼液	(株)日本点眼薬研究所
エコリ眼軟膏 T	日東メディック(株)		

配12. 硫酸フラジオマイシン・メチルプレドニゾロン (1319)

	承認内容	読替え後
効能・効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>○フラジオマイシン感性菌による外眼部、前眼部の細菌感染症で炎症反応の著しい場合</li> <li>○本来ステロイド剤の適応となる外眼部、前眼部の疾患でフラジオマイシン感性菌の感染防止を必要とする場合</li> <li>○フラジオマイシン感性菌による細菌感染を伴う外耳の湿疹・皮膚炎</li> <li>○耳鼻咽喉科領域における術後処置</li> </ul>	<p>&lt;適応菌種&gt; フラジオマイシン感性菌</p> <p>&lt;適応症&gt; 外眼部・前眼部の細菌感染を伴う炎症性疾患、外耳の湿疹・皮膚炎、耳鼻咽喉科領域における術後処置</p>
用法・用量	<p>(眼科用) 通常、適量を1日1～数回患部に点眼・塗布する。 なお、症状により適宜増減する。</p> <p>(耳鼻科用) 通常、適量を1日1～数回患部に塗布する。 なお、症状により適宜増減する。</p>	<p>[眼科用] 通常、適量を1日1～数回患部に点眼・塗布する。 なお、症状により適宜増減する。</p> <p>[耳鼻科用] 通常、適量を1日1～数回患部に塗布する。 なお、症状により適宜増減する。</p>

販売名	会社名
ネオメドロール EE 軟膏	住友製薬(株) －ファイザー(株)



配13. 硫酸フラジオマイシン・リン酸ベタメタゾンナトリウム (1319、1329)

	承認内容	読替え後
効能・効果	<p>眼科 フラジオマイシン感性菌による外眼部・前眼部の細菌感染症で炎症反応の著しい場合 本来ステロイド剤の適応となる外眼部・前眼部の疾患でフラジオマイシン感性菌の感染防止を必要とする場合</p> <p>耳鼻科 フラジオマイシン感性菌による細菌感染を伴う外耳の湿疹・皮膚炎、進行性壊疽性鼻炎 耳鼻咽喉科領域における術後処置</p>	<p>&lt;適応菌種&gt; フラジオマイシン感性菌</p> <p>&lt;適応症&gt; [眼科] 外眼部・前眼部の細菌感染を伴う炎症性疾患</p> <p>[耳鼻科] 外耳の湿疹・皮膚炎、進行性壊疽性鼻炎、耳鼻咽喉科領域における術後処置</p>
用法・用量	<p>眼科用 通常、適量を1日1～数回患部に点眼・塗布する。なお、症状により適宜増減する。</p> <p>耳鼻科用 通常、適量を1日1～数回患部に塗布する。なお、症状により適宜増減する。</p>	<p>[眼科用] 通常、適量を1日1～数回患部に点眼・塗布する。 なお、症状により適宜増減する。</p> <p>[耳鼻科用] 通常、適量を1日1～数回患部に塗布する。 なお、症状により適宜増減する。</p>

販売名	会社名
眼・耳科用リンデロン A 軟膏	塩野義製薬(株)

配14. 硫酸フラジオマイシン・リン酸ベタメタゾンナトリウム (1319、1329)

	承認内容	読替え後
効能・効果	<p>眼科 フラジオマイシン感性菌による外眼部・前眼部の細菌感染症で炎症反応の著しい場合 本来ステロイド剤の適応となる外眼部・前眼部の疾患でフラジオマイシン感性菌の感染防止を必要とする場合</p> <p>耳鼻科 フラジオマイシン感性菌による細菌感染を伴う外耳又は上気道の炎症性・アレルギー性疾患(外耳炎、アレルギー性鼻炎、進行性壊疽性鼻炎など) 耳鼻咽喉科領域における術後処置</p>	<p>&lt;適応菌種&gt; フラジオマイシン感性菌</p> <p>&lt;適応症&gt; 〔眼科〕 外眼部・前眼部の細菌感染を伴う炎症性疾患</p> <p>〔耳鼻科〕 外耳炎、アレルギー性鼻炎、進行性壊疽性鼻炎、耳鼻咽喉科領域における術後処置</p>
用法・用量	<p>眼科用 通常、1回1～2滴を1日1～数回点眼する。 なお、症状により適宜増減する。</p> <p>耳鼻科用 通常、適量を1日1～数回点耳、点鼻、耳浴、ネブライザー又はタンポンにて使用するか、又は患部に注入する。なお、症状により適宜増減する。</p>	<p>〔眼科用〕 通常、1回1～2滴を1日1～数回点眼する。 なお、症状により適宜増減する。</p> <p>〔耳鼻科用〕 通常、適量を1日1～数回点耳、点鼻、耳浴、ネブライザー又はタンポンにて使用するか、又は患部に注入する。 なお、症状により適宜増減する。</p>

販売名	会社名	販売名	会社名
ベルベゾロン F 液	(株)日本点眼薬研究所	眼・耳科用リンドロン A 液	塩野義製薬(株)



18. ホスホマイシンナトリウム (1325)

	承認内容	読替え後
効能・効果	<p>ブドウ球菌属、緑膿菌、プロテウス属のうち本剤感性菌による下記感染症 中耳炎、外耳炎</p>	<p>&lt;適応菌種&gt; ホスホマイシンに感性のブドウ球菌属、プロテウス属、緑膿菌</p> <p>&lt;適応症&gt; 外耳炎、中耳炎</p>
用法・用量	<p>添付の溶解液で溶解し、1ml 当りホスホマイシンナトリウムとして30mg(力価)の溶液とし、通常、10滴(約0.5ml)を1日2回点耳する。なお、症状により適宜回数を増減するが、難治性あるいは遷延性の重症例では、1日4回まで点耳回数を増加する。</p>	<p>添付の溶解液で溶解し、1 mL 当りホスホマイシンナトリウムとして30mg(力価)の溶液とし、通常、10滴(約0.5mL)を1日2回点耳する。なお、症状により適宜回数を増減するが、難治性あるいは遷延性の重症例では、1日4回まで点耳回数を増加する。</p>

販売名	会社名
耳科用ホスミシン S	明治製薬(株)

配15. 硫酸フラジオマイシン・酢酸プレドニゾロン (1329)

	承認内容	読替え後
効能・効果	フラジオマイシン感性菌による細菌感染を伴う外耳の炎症性・アレルギー性疾患(外耳炎等)耳鼻咽喉科領域における術後処置	<適応菌種> フラジオマイシン感性菌  <適応症> 外耳炎、耳鼻咽喉科領域における術後処置
用法・用量	通常、適量を1日1～数回点耳、耳浴、ネブライザー又はタンポンにて使用するか、又は患部に注入する。 なお、症状により適宜増減する。	承認内容に同じ

販売名	会社名
耳科用プレデックス液	千寿製薬(株) －武田薬品工業(株)



48. アセチルキタサマイシン (2399)

	承認内容	読替え後
効能・効果	ブドウ球菌、連鎖球菌(腸球菌を除く)のうち本剤感性菌による下記感染症 感染性口内炎	<適応菌種> 本剤に感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属(肺炎球菌を除く)  <適応症> 感染性口内炎
用法・用量	通常、成人には2～6錠(1錠中アセチルキタサマイシンとして4.0mg(力価)を含有)を数回に分け、口中、舌下、頬腔で溶かしながら用いる。(但し、通常1日アセチルキタサマイシンとして6～24mg(力価)を服用する。)	通常、成人には2～6錠(1錠中アセチルキタサマイシンとして4.0mg(力価)を含有)を数回に分け、口中、舌下、頬腔で溶かしながら用いる。 (ただし、通常1日アセチルキタサマイシンとして6～24mg(力価)を服用する。)

販売名	会社名
ネオ・ロイコマイシント ローチH	旭化成ファーマ(株)

#### 49. バシトラシン (2399)

	承認内容	読替え後
効能・効果	バシトラシン感性の溶血連鎖球菌及びブドウ球菌による 感染性口内炎、口腔外科手術後の感染予防	<適応菌種> 本剤に感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属  <適応症> 抜歯創・口腔手術創の二次感染、感染性口内炎
用法・用量	通常、小児は1回1錠、成人は1回1～2錠を2～8時間毎に、口舌、舌下、又は頬腔にふくみ、ゆっくりと溶かす。 なお、年齢、症状により適宜増減する。	承認内容に同じ

販売名	会社名
バシトラシン・トローチ	(株)科薬



#### 50. スルファジアジン (2633)

	承認内容	読替え後
効能・効果	本剤に感性の下記菌種 ブドウ球菌、大腸菌 膿痂疹、せつ、毛のう炎、外傷・熱傷・その他の疾患によるびらん・潰瘍及び術後の二次感染並びにこれらの感染予防	<適応菌種> 本剤に感性のブドウ球菌属、大腸菌  <適応症> 表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、びらん・潰瘍の二次感染
用法・用量	通常、症状により適量を1日1～数回直接患部に塗布または無菌ガーゼにのばして貼付する。	承認内容に同じ

販売名	会社名	販売名	会社名
スルファジアジンパスタ「三恵」	(株)三恵薬品	テラジアパスタ	埼玉第一製薬(株) - 第一製薬(株)

## 51. スルファジアジン銀 (2633)

	承認内容	読替え後
効能・効果	<p>中等度・重症熱傷、各種皮膚潰瘍（褥瘡、下腿潰瘍、放射線潰瘍、糖尿病性壊疽、外傷性皮膚欠損など）の際の下記原因菌による創面感染</p> <p>緑のう菌、エンテロバクター属、クレブシエラ属、ブドウ球菌属、溶血連鎖球菌、カンジダ属</p>	<p>&lt;適応菌種&gt; 本剤に感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属、クレブシエラ属、エンテロバクター属、緑膿菌、カンジダ属</p> <p>&lt;適応症&gt; 外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、びらん・潰瘍の二次感染</p>
用法・用量	<p>1日1回、滅菌手袋などを用いて、創面を覆うに必要かつ十分な厚さ（約2～3mm）に直接塗布する。</p> <p>又は、ガーゼ等に同様の厚さにのばし、貼付し、包帯を行う。なお、第2日目以後の塗布に際しては、前日に塗布した本剤を清拭又は温水浴等で洗い落としたのち、新たに本剤を塗布すること。</p>	<p>1日1回、滅菌手袋などを用いて、創面を覆うに必要かつ十分な厚さ（約2～3mm）に直接塗布する。</p> <p>又は、ガーゼ等に同様の厚さにのばし、貼付し、包帯を行う。なお、第2日目以後の塗布に際しては、前日に塗布した本剤を清拭又は温水浴等で洗い落としたのち、新たに本剤を塗布すること。</p>

販売名	会社名
ゲーベンクリーム	三菱ウェルファーマ(株)

## 52. フシジン酸ナトリウム (2634)

	承認内容	読替え後
効能・効果	<p>フシジン酸ナトリウムに感受性のブドウ球菌に起因する次の皮膚疾患</p> <p>〔軟膏〕膿皮症（膿痂疹、感染症湿疹様皮膚炎、尋常性ざ瘡、せつ及びびせつ腫症、毛のう炎、ひょう疽、化膿性汗腺炎、膿痂疹性湿疹）、熱傷・外傷・縫合創、植皮創における二次感染</p> <p>〔貼付剤〕膿皮症（膿痂疹、癬、毛嚢炎）熱傷・外傷・縫合創・植皮創・皮膚はく剝創における二次感染</p>	<p>&lt;適応菌種&gt; 本剤に感性のブドウ球菌属</p> <p>&lt;適応症&gt; 〔軟膏〕 表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症、慢性膿皮症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染</p> <p>〔貼付剤〕 表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染</p>
用法・用量	<p>〔軟膏〕患部を清潔にした後1日数回適量を直接患部に塗布するか、または無菌ガーゼに延ばして貼付する。</p> <p>〔貼付剤〕患部を清潔にした後、1日1枚を直接患部に貼付し、その上から適当にガーゼあるいは包帯で固定する。</p> <p>なお、症状に応じて2枚を重ねて貼付する。</p>	<p>〔軟膏〕 患部を清潔にした後1日数回適量を直接患部に塗布するかまたは無菌ガーゼに延ばして貼付する。</p> <p>〔貼付剤〕 患部を清潔にした後、1日1枚を直接患部に貼付し、その上から適当にガーゼあるいは包帯で固定する。</p> <p>なお、症状に応じて2枚を重ねて貼付する。</p>

販売名	会社名	販売名	会社名
フシジンレオインターチュール	三共(株)	フシジンレオ軟膏	三共(株)

### 3. リン酸クリンダマイシン (2634)

	承認内容	読替え後
効能・効果	<p>&lt;有効菌種&gt; プロピオニバクテリウム属及びブドウ球菌属</p> <p>&lt;適応症&gt; 尋常性ざ瘡（多発性炎症性皮疹を有するもの）</p>	<p>&lt;適応菌種&gt; クリンダマイシンに感性のブドウ球菌属、アクネ菌</p> <p>&lt;適応症&gt; ざ瘡（化膿性炎症を伴うもの）</p>
用法・用量	本品の適量を1日2回、洗顔後、患部に塗布する。	承認内容に同じ

販売名	会社名
ダラシン T ゲル 1 %	ファイザー(株) - 佐藤製薬(株)



### 配10. 塩酸オキシテトラサイクリン・硫酸ポリミキシン B (2639)

	承認内容	読替え後
効能・効果	<p>オキシテトラサイクリン、ポリミキシン B 感性菌による膿痂疹、毛のう炎、尋常性毛瘡、癬、よう、その他の膿皮症</p> <p>外傷・熱傷・その他の疾患によるびらん・潰瘍及び術後の二次感染並びにこれらの感染予防</p>	<p>&lt;適応菌種&gt; オキシテトラサイクリン／ポリミキシン B 感性菌</p> <p>&lt;適応症&gt; 表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症、慢性膿皮症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、びらん・潰瘍の二次感染</p>
用法・用量	通常、1日1～数回直接患部に塗布又は塗擦するか、あるいは無菌ガーゼ等にのばして貼付する。なお、症状により適宜増減する。	承認内容に同じ

販売名	会社名
テラマイシン軟膏（ポリミキシン B 含有）	テイカ製薬(株) - ファイザー(株)

配16. クロラムフェニコール・硫酸フラジオマイシン・プレドニゾロン (2639)

	承認内容	読替え後
効能・効果	湿潤、びらん、結痂を伴うか、又は二次感染を併発している下記疾患 湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症、ビダール苔癬、放射線皮膚炎、日光皮膚炎を含む）、熱傷湿疹様変化を伴う膿皮症（感染性湿疹様皮膚炎、尋常性毛瘡、その他の膿皮症）	<適応菌種> クロラムフェニコール／フラジオマイシン感性菌  <適応症> ・深在性皮膚感染症、慢性膿皮症 ・湿潤、びらん、結痂を伴うか、又は二次感染を併発している次の疾患： 湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症、ビダール苔癬、放射線皮膚炎、日光皮膚炎を含む）、 ・外傷・熱傷及び手術創等の二次感染
用法・用量	通常、1日1～数回直接患部に塗布又は塗擦するか、あるいは無菌ガーゼ等にのばして貼付する。 なお、症状により適宜増減する。	承認内容に同じ

販売名	会社名	販売名	会社名
クロマイーP軟膏	三共(株)	ハイセチンP軟膏	富士製薬工業(株)

53. ナジフロキサシン (2639)

	承認内容	読替え後
効能・効果	<有効菌種> プロピオニバクテリウム属及びブドウ球菌属 <適応症> 軟膏 毛包炎、尋常性毛瘡 クリーム 尋常性ざ瘡（多発性炎症性皮疹を有するもの）、毛包炎、尋常性毛瘡 ローション 尋常性ざ瘡（多発性炎症性皮疹を有するもの）	【軟膏】 <適応菌種> 本剤に感性のブドウ球菌属、アクネ菌 <適応症> 表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症 【クリーム】 <適応菌種> 本剤に感性のブドウ球菌属、アクネ菌 <適応症> 表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症、ざ瘡（化膿性炎症を伴うもの） 【ローション】 <適応菌種> 本剤に感性のブドウ球菌属、アクネ菌 <適応症> ざ瘡（化膿性炎症を伴うもの）
用法・用量	【軟膏】 本品の適量を1日2回、患部に塗布する。 【クリーム】 本品の適量を1日2回、患部に塗布する。なお、尋常性ざ瘡に対しては洗顔後、患部に塗布する。 【ローション】 本品の適量を1日2回、洗顔後、患部に塗布する。	【軟膏】 承認内容に同じ 【クリーム】 本品の適量を1日2回、患部に塗布する。なお、ざ瘡に対しては洗顔後、患部に塗布する。 【ローション】 承認内容に同じ

販売名	会社名	販売名	会社名
アクアチムクリーム	大塚製薬(株)	アクアチムローション	大塚製薬(株)
アクアチム軟膏1%	大塚製薬(株)		

配17. バシトラシン・硫酸フラジオマイシン (2639)

	承認内容	読替え後
効能・効果	バシトラシン、フラジオマイシン感性菌による膿痂疹、毛のう炎、尋常性毛瘡、癬、よう、その他の膿皮症 外傷・熱傷・その他の疾患によるびらん・潰瘍及び術後の二次感染並びにこれらの感染予防 腋臭症	<適応菌種> バシトラシン／フラジオマイシン感性菌  <適応症> 表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症、慢性膿皮症、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、びらん・潰瘍の二次感染、腋臭症
用法・用量	通常、1日1～数回直接患部に塗布又は塗擦するか、あるいは無菌ガーゼ等にのばして貼付する。なお、症状により適宜増減する。	通常、1日1～数回直接患部に塗布又は塗擦するか、あるいは無菌ガーゼ等にのばして貼付する。なお、症状により適宜増減する。

販売名	会社名
バラマイシン軟膏	東洋製薬化成(株) -小野薬品工業(株)



配18. 硫酸フラジオマイシン・結晶トリプシン (2639)

	承認内容	読替え後
効能・効果	外傷・熱傷及びその他の疾患によるびらん・潰瘍、子宮腔部びらん	<適応菌種> フラジオマイシン感性菌  <適応症> びらん・潰瘍の二次感染、子宮腔部びらん
用法・用量	本剤の適量を患部に散布する。	承認内容に同じ

販売名	会社名
フランセチン・T・パウダー	持田製薬(株)

配19. 塩酸テトラサイクリン・酢酸ヒドロコルチゾン (2643)

	承認内容	読替え後
効能・効果	<p>湿潤、びらん、結痂を伴うか、又は二次感染を併発している下記疾患                      湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症、ビダール苔癬、放射線皮膚炎、日光皮膚炎を含む）、熱傷                      湿疹様変化を伴う膿皮症（感染性湿疹様皮膚炎、尋常性毛瘡、その他の膿皮症）                      急性歯肉炎、慢性剥離性歯肉炎、辺縁性歯周炎、びらん又は潰瘍を伴う難治性口内炎及び舌炎</p>	<p>&lt;適応菌種&gt;                      テトラサイクリン感性菌</p> <p>&lt;適応症&gt;                      ・深在性皮膚感染症、慢性膿皮症                      ・湿潤、びらん、結痂を伴うか、又は二次感染を併発している次の疾患：                      湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症、ビダール苔癬、放射線皮膚炎、日光皮膚炎を含む）、                      ・外傷・熱傷及び手術創等の二次感染                      ・歯周組織炎、感染性口内炎、舌炎</p>
用法・用量	<p>通常、1日1～数回直接患部に塗布又は塗擦するか、あるいは無菌ガーゼ等にのばして貼付する。                      口腔内疾患には毎日または隔日に少量宛患部に注入又は塗擦する。                      なお、症状により適宜増減する。</p>	承認内容に同じ

販売名	会社名
テトラ・コーチゾン軟膏	(株)山崎帝国堂



配20. 塩酸オキシテトラサイクリン・ヒドロコルチゾン (2647)

	承認内容	読替え後
効能・効果	<p>湿潤、びらん、結痂を伴うか、又は二次感染を併発している下記疾患                      湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症、ビダール苔癬、放射線皮膚炎、日光皮膚炎を含む）、熱傷                      湿疹様変化を伴う膿皮症（感染性湿疹様皮膚炎、尋常性毛瘡、その他の膿皮症）                      急性歯肉炎、慢性剥離性歯肉炎、辺縁性歯周炎、びらん又は潰瘍を伴う難治性口内炎及び舌炎</p>	<p>&lt;適応菌種&gt;                      オキシテトラサイクリン感性菌</p> <p>&lt;適応症&gt;                      ・深在性皮膚感染症、慢性膿皮症                      ・湿潤、びらん、結痂を伴うか、又は二次感染を併発している次の疾患：                      湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症、ビダール苔癬、放射線皮膚炎、日光皮膚炎を含む）、                      ・外傷・熱傷及び手術創等の二次感染                      ・歯周組織炎、感染性口内炎、舌炎</p>
用法・用量	<p>通常、1日1～数回直接患部に塗布又は塗擦するか、あるいは無菌ガーゼ等にのばして貼付する。                      口腔内疾患には毎日又は隔日に少量宛患部に注入又は塗擦する。                      なお、症状により適宜増減する。</p>	承認内容に同じ

販売名	会社名
テラ・コートリル軟膏	テイカ製薬(株) -ファイザー(株)

配21. 塩酸オキシテトラサイクリン・ヒドロコルチゾン (2647)

	承認内容	読替え後
効能・効果	湿潤、びらん、結痂を伴うか、又は二次感染を併発している下記疾患 湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症、ビダール苔癬、放射線皮膚炎、日光皮膚炎を含む） 湿疹様変化を伴う膿皮症（感染性湿疹様皮膚炎、尋常性毛瘡、その他の膿皮症）	<適応菌種> オキシテトラサイクリン感性菌  <適応症> ・深在性皮膚感染症、慢性膿皮症 ・湿潤、びらん、結痂を伴うか、又は二次感染を併発している次の疾患： 湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症、ビダール苔癬、放射線皮膚炎、日光皮膚炎を含む）
用法・用量	使用前に振とうし、患部から約10～15cm 離して1回1～2秒間、症状の程度により1日1～数回患部に噴霧する。 また、容器は立てて使用すること。	承認内容と同じ

販売名	会社名
テラコー・スプレー	ファイザー(株)



配22. 硫酸ゲンタマイシン・吉草酸ベタメタゾン (2647)

	承認内容	読替え後
効能・効果	湿潤、びらん、結痂を伴うか、又は二次感染を併発している下記疾患 湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症、脂漏性皮膚炎を含む）、乾癬、掌蹠膿疱症、熱傷	<適応菌種> ゲンタマイシン感性菌  <適応症> ・湿潤、びらん、結痂を伴うか、又は二次感染を併発している次の疾患： 湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症、脂漏性皮膚炎を含む）、乾癬、掌蹠膿疱症 ・外傷・熱傷及び手術創等の二次感染
用法・用量	通常1日1～数回適量を塗布する。 なお、症状により適宜増減する。	承認内容と同じ

販売名	会社名	販売名	会社名
デキサン G 軟膏	富士製薬工業(株)=テイコクメディックス(株)	ベトノバル G 軟膏	佐藤製薬(株)
デピオン-VG 軟膏	長生堂製薬(株)	リンデロン-VG クリーム0.12%	塩野義製薬(株)
デルモゾール G クリーム	岩城製薬(株)	リンデロン-VG 軟膏0.12%	塩野義製薬(株)
デルモゾール G 軟膏	岩城製薬(株)	ルリクール VG 軟膏0.12%	東和薬品(株)
ベトノバル G クリーム	佐藤製薬(株)		

配23. 硫酸ゲンタマイシン・吉草酸ベタメタゾン (2647)

	承認内容	読替え後
効能・効果	湿潤、びらん、結痂を伴うか、又は二次感染を併発している下記疾患 湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症、脂漏性皮膚炎を含む）、乾癬、掌蹠膿疱症	<適応菌種> ゲンタマイシン感性菌  <適応症> 湿潤、びらん、結痂を伴うか、又は二次感染を併発している次の疾患： 湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症、脂漏性皮膚炎を含む）、乾癬、掌蹠膿疱症
用法・用量	通常1日1～数回適量を塗布する。 なお、症状により適宜増減する。	承認内容に同じ

販売名	会社名	販売名	会社名
デキサン-VGローション	富士製薬工業(株)	リンデロン-VGローション	塩野義製薬(株)
デルモゾールGローション	岩城製薬(株)		



配27. 硫酸フラジオマイシン・吉草酸ベタメタゾン (2647)

	承認内容	読替え後
効能・効果	湿潤、びらん、結痂を伴うか、又は二次感染を併発している下記疾患 湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症、ビダール苔癬、放射線皮膚炎、日光皮膚炎を含む）、乾癬、虫さされ、痒疹群（固定蕁麻疹を含む）、熱傷 湿疹様変化を伴う膿皮症（感染性湿疹様皮膚炎、尋常性毛瘡、その他の膿皮症） 耳鼻咽喉科領域における術後処置	<適応菌種> フラジオマイシン感性菌  <適応症> ・深在性皮膚感染症、慢性膿皮症 ・湿潤、びらん、結痂を伴うか、又は二次感染を併発している次の疾患： 湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症、ビダール苔癬、放射線皮膚炎、日光皮膚炎を含む）、乾癬、虫さされ、痒疹群（固定蕁麻疹を含む） ・外傷・熱傷及び手術創等の二次感染 ・耳鼻咽喉科領域における術後処置
用法・用量	通常、1日1～数回直接患部に塗布又は塗擦するか、あるいは無菌ガーゼ等のにばして貼付する。 なお、症状により適宜増減する。	承認内容に同じ

販売名	会社名	販売名	会社名
ベストフランクリーム	沢井製薬(株)	ベトネベートNクリーム	グラクソ・スミスクライン(株)-第一製薬(株)
ベストフラン軟膏	沢井製薬(株)	ベトネベートN軟膏	グラクソ・スミスクライン(株)-第一製薬(株)

配24. 硫酸フラジオマイシン・トリウムシノロンアセトニド・グラミシジン (2647)

	承認内容	読替え後
効能・効果	湿潤、びらん、結痂を伴うか、又は二次感染を併発している下記疾患 湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症、脂漏性皮膚炎を含む）、乾癬、掌蹠膿疱症、熱傷	<適応菌種> フラジオマイシン感性菌  <適応症> ・湿潤、びらん、結痂を伴うか、又は二次感染を併発している次の疾患： 湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症、脂漏性皮膚炎を含む）、乾癬、掌蹠膿疱症 ・外傷・熱傷及び手術創等の二次感染
用法・用量	通常1日1～数回適量を塗布する。 なお、症状により適宜増減する。	承認内容に同じ

販売名	会社名	販売名	会社名
ケナコルト－AG クリーム	三共(株)	ケナコルト－AG 軟膏	三共(株)



配25. 硫酸フラジオマイシン・フルオシノロンアセトニド (2647)

	承認内容	読替え後
効能・効果	湿潤、びらん、結痂を伴うか、又は二次感染を併発している下記疾患 湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症、ビダール苔癬、放射線皮膚炎、日光皮膚炎を含む）、乾癬、皮膚搔痒症（陰部・肛門部）、掌蹠膿疱症、熱傷 湿疹様変化を伴う膿皮症（感染性湿疹様皮膚炎、尋常性毛瘡、その他の膿皮症）	<適応菌種> フラジオマイシン感性菌  <適応症> ・深在性皮膚感染症、慢性膿皮症 ・湿潤、びらん、結痂を伴うか、又は二次感染を併発している次の疾患： 湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症、ビダール苔癬、放射線皮膚炎、日光皮膚炎を含む）、乾癬、皮膚そう痒症（陰部・肛門部）、掌蹠膿疱症 ・外傷・熱傷及び手術創等の二次感染
用法・用量	通常、1日1～数回直接患部に塗布又は塗擦するか、あるいは無菌ガーゼ等にのばして貼付する。 なお、症状により適宜増減する。	承認内容に同じ

販売名	会社名	販売名	会社名
デルモランF 軟膏	佐藤製薬(株)	フルコートF	田辺製薬(株)

配26. 硫酸フラジオマイシン・プレドニゾロン (2647)

	承認内容	読替え後
効能・効果	湿潤、びらん、結痂を伴うか、又は二次感染を併発している下記疾患 湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症、ビダール苔癬、放射線皮膚炎、日光皮膚炎を含む） 皮膚癢痒症（陰部・肛門部） 薬疹、中毒疹 虫さされ 紅斑症（滲出性紅斑） 湿疹様変化を伴う膿皮症（感染性湿疹様皮膚炎、尋常性毛瘡、その他の膿皮症）	<適応菌種> フラジオマイシン感性菌  <適応症> ・深在性皮膚感染症、慢性膿皮症 ・湿潤、びらん、結痂を伴うか、又は二次感染を併発している次の疾患： 湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症、ビダール苔癬、放射線皮膚炎、日光皮膚炎を含む）、皮膚そう痒症（陰部・肛門部）、薬疹・中毒疹、虫さされ、紅斑症（滲出性紅斑）
用法・用量	使用前に振とうし、患部から約10～15cm 離して1回1～2秒間、症状の程度により1日1～数回患部に噴霧する。 また、容器は立てて使用すること。	承認内容に同じ

販売名	会社名
エアゾリン D1	武田薬品工業(株)



配28. 硫酸フラジオマイシン・酢酸ヒドロコルチゾン・塩酸ジフェンヒドラミン (2649)

	承認内容	読替え後
効能・効果	湿潤、びらん、結痂を伴うか、又は二次感染を併発している下記疾患 湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症、ビダール苔癬、放射線皮膚炎、日光皮膚炎を含む）、皮膚癢痒症、痒疹群（ストロフルスを含む）、掌蹠膿疱症 湿疹様変化を伴う膿皮症（感染性湿疹様皮膚炎、尋常性毛瘡、その他の膿皮症）	<適応菌種> フラジオマイシン感性菌  <適応症> ・深在性皮膚感染症、慢性膿皮症 ・湿潤、びらん、結痂を伴うか、又は二次感染を併発している次の疾患： 湿疹・皮膚炎群（進行性指掌角皮症、ビダール苔癬、放射線皮膚炎、日光皮膚炎を含む）、皮膚そう痒症、痒疹群（ストロフルスを含む）、掌蹠膿疱症
用法・用量	通常、1日1～数回直接患部に塗布又は塗擦するか、あるいは無菌ガーゼ等にのばして貼付する。 なお、症状により適宜増減する。	承認内容に同じ

販売名	会社名
強力レスタミンコーチゾンコーワ軟膏	興和(株)

## 6. ムピロシンカルシウム水和物 (6119)

	承認内容	読替え後
効能・効果	<p>次の患者及び個人の保菌する鼻腔内のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)の除菌</p> <p>① MRSA 感染症発症の危険性の高い免疫機能の低下状態にある患者(易感染患者)</p> <p>② 易感染患者から隔離することが困難な入院患者</p> <p>③ 易感染患者に接する医療従事者</p>	<p>&lt;適応菌種&gt;</p> <p>ムピロシンに感性のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA)</p> <p>&lt;適応症&gt;</p> <p>次の患者及び個人の保菌する鼻腔内のメチシリン耐性黄色ブドウ球菌 (MRSA) の除菌</p> <p>(1) MRSA 感染症発症の危険性の高い免疫機能の低下状態にある患者 (易感染患者)</p> <p>(2) 易感染患者から隔離することが困難な入院患者</p> <p>(3) 易感染患者に接する医療従事者</p>
用法・用量	通常、適量を1日3回鼻腔内に塗布する。	承認内容に同じ

販売名	会社名
バクトロバン鼻腔用軟膏	グラクソ・スミスクライン(株)



# 齒科用藥

齒科用藥

56. 塩酸オキシテトラサイクリン (2760)

	承認内容	読替え後
効能・効果	オキシテトラサイクリン感受性菌による抜歯窩の感染治療及び抜歯窩の感染予防	<適応菌種> オキシテトラサイクリン感性菌  <適応症> 抜歯創・口腔手術創の二次感染
用法・用量	抜歯窩に1～数个を挿入する。	承認内容に同じ

販売名	会社名
オキシテトラコーン「昭和」	昭和薬品化工(株)

配29. 塩酸テトラサイクリン・エピジヒドロコレステリン (2760)

	承認内容	読替え後
効能・効果	急性歯肉炎、辺縁性歯周炎、びらん又は潰瘍を伴う口内炎、抜歯創の感染予防	<適応菌種> テトラサイクリン感性菌  <適応症> 歯周組織炎、抜歯創・口腔手術創の二次感染、感染性口内炎
用法・用量	1日数回、患部に適量を塗布又は塗擦する。	承認内容に同じ

販売名	会社名
テトラサイクリン・プレステロン歯科用軟膏	日本歯科薬品(株)

配30. 硫酸フラジオマイシン・酢酸ヒドロコルチゾン (2760)

	承認内容	読替え後
効能・効果	抜歯創を含む口腔創傷の感染予防又はその治療、硫酸フラジオマイシン感受性菌による感染性口内炎	<適応菌種> フラジオマイシン感性菌  <適応症> 抜歯創・口腔手術創の二次感染、感染性口内炎
用法・用量	口腔内患部に薄片を貼付する。	承認内容に同じ

販売名	会社名
歯科用フラジオマイシンセルデント	昭和薬品化工(株)